

平成16年度

社会保険給付費

平成18年10月

表章記号は次のとおりである

| | |
|-------------------|-----|
| 計数のない場合 | — |
| 比率が微小(0.05未満)の場合 | 0.0 |
| 推計数が表章単位の1/2未満の場合 | 0 |
| 減少数(率)の場合 | △ |

これは平成16年度の社会保障給付費について、平成18年度にとりまとめ公表したものである。

本資料の内容は国立社会保障・人口問題研究所のホームページ(<http://www.ipss.go.jp>)で公開されている。全文がPDFファイルで、表データはエクセル形式でダウンロードできる。

◎お問い合わせは右担当室へ：国立社会保障・人口問題研究所 企画部 第3室

電話：03-3595-2985 ファックス：03-3591-4912

目 次

| | | |
|------|-------------------------------|----|
| I | 社会保障給付費の範囲 | 1 |
| II | 平成16年度社会保障給付費の概要 | 2 |
| | 表1 部門別社会保障給付費 | |
| | 表2 部門別社会保障給付費の対国民所得比 | |
| | 表3 1人(1世帯)当たり社会保障給付費 | |
| | 図1 社会保障給付費の部門別推移 | |
| | 表4 機能別社会保障給付費 | |
| | 表5 機能別社会保障給付費の対国民所得比 | |
| | 図2 機能別社会保障給付費の推移 | |
| | 表6 高齢者関係給付費 | |
| III | 平成16年度社会保障財源の概要 | 7 |
| | 表7 項目別社会保障財源 | |
| | 図3 収入、制度、部門、機能、対象者からみた社会保障給付費 | |
| 統計表 | | |
| 第1表 | 社会保障給付費の部門別推移 | 11 |
| 第2表 | 社会保障給付費(対国民所得比)の部門別推移 | 12 |
| 第3表 | 社会保障給付費・国民所得の対前年度伸び率の推移 | 13 |
| 第4表 | 1人当たり社会保障給付費と1人当たり国民所得の推移 | 14 |
| 第5表 | 高齢者関係給付費の推移 | 16 |
| 第6表 | 児童・家族関係給付費の推移 | 17 |
| 第7表 | 制度別社会保障給付費の推移 | 18 |
| 第8表 | 機能別社会保障給付費の推移(平成12～16年度) | 20 |
| 第9表 | 平成16年度社会保障費用 | 22 |
| 第10表 | 社会保障財源の項目別推移 | 30 |
| 第11表 | 社会保障財源の項目別推移(平成12～16年度) | 32 |
| 参 考: | 機能別社会保障給付費の項目説明 | 33 |
| 【付録】 | | |
| | OECD基準の社会支出の国際比較 | 37 |

I 社会保障給付費の範囲

1. 社会保障給付費の範囲は、ILO（国際労働機関）が国際比較上定めた社会保障の基準に基づいて決定されている。

ILOでは、社会保障の基準を次のように定めている。すなわち、以下の3基準を満たすすべての制度を社会保障制度と定義する。

- ① 制度の目的が、次のリスクやニーズのいずれかに対する給付を提供するものであること。
(1) 高齢 (2) 遺族 (3) 障害 (4) 労働災害 (5) 保健医療 (6) 家族 (7) 失業
(8) 住宅 (9) 生活保護その他
- ② 制度が法律によって定められ、それによって特定の権利が付与され、あるいは公的、準公的、若しくは独立の機関によって責任が課せられるものであること。
- ③ 制度が法律によって定められた公的、準公的、若しくは独立の機関によって管理されていること。あるいは法的に定められた責務の実行を委任された民間の機関であること。特に、労働者災害補償の制度については、民間機関により実行されていることがあるが、対象の中に含めるべきである。

上記の基準に従えば、社会保障制度として、社会保険制度（雇用保険や労働者災害補償保険を含む）、家族手当制度、公務員に対する特別制度、公衆衛生サービス、公的扶助、社会福祉制度、戦争犠牲者に対する給付などが含まれる。

社会保障給付費は、上記のILO基準に従い、国内の社会保障各制度の給付費について、毎年度の決算等をもとに推計したものである。なお、ILO基準に従えば、児童福祉、老人福祉等の分野で地方自治体が地方の財政のみにより行っている事業等の費用も上記の基準に合致するものであれば社会保障給付費から除外されるものではないが、国内の統計資料の制約から基本的には含まれていない。

ILOは1949年以来19回の社会保障費用調査を実施し、各国から提供された社会保障費データを、“The Cost of Social Security”としてインターネットのホームページで公開している。

(ILO該当URLは<http://www.ilo.org/public/english/protection/socsec/publ/css/cssindex.htm>)

2. 社会保障給付費の「医療」「年金」「福祉その他」部門別分類は、次のとおりである。

「医療」には、医療保険、老人保健の医療給付、生活保護の医療扶助、労災保険の医療給付、結核、精神その他の公費負担医療、保健所等が行う公衆衛生サービスに係る費用等が含まれる。

「年金」には、厚生年金、国民年金等の公的年金、恩給及び労災保険の年金給付等が含まれる。

「福祉その他」には、社会福祉サービスや介護対策に係る費用、生活保護の医療扶助以外の各種扶助、児童手当等の各種手当、医療保険の傷病手当金、労災保険の休業補償給付、雇用保険の失業給付が含まれる。なお、再掲した介護対策には、介護保険給付と生活保護の介護扶助、原爆被爆者介護保険法一部負担金及び介護休業給付が含まれる。

3. 社会保障給付費の機能別分類は、上記社会保障給付費の範囲1. ①におけるリスクやニーズごとに給付費を集計したものである。

Ⅱ 平成16年度社会保障給付費の概要

1. 平成16年度の社会保障給付費の総額は85兆6,469億円である。

(1) 部門別社会保障給付費をみると、「医療」が27兆1,537億円(31.7%)、「年金」が45兆5,188億円(53.1%)、「福祉その他」が12兆9,744億円(15.1%)である。

(2) 平成16年度社会保障給付費の対前年度伸び率は1.6%であり、対国民所得比は23.72%である。

(3) 国民1人当たり社会保障給付費は67万800円であり、1世帯当たりでは182万6,900円となっている。

表1 部門別社会保障給付費

| 社会保障給付費 | 平成15年度 | 平成16年度 | 対前年度比 | |
|----------|--------------------|--------------------|--------|-----|
| | | | 増加額 | 伸び率 |
| | 億円 | 億円 | 億円 | % |
| 計 | 842,668 (100.0) | 856,469 (100.0) | 13,801 | 1.6 |
| 医療 | 266,154 (31.6) | 271,537 (31.7) | 5,383 | 2.0 |
| 年金 | 447,845 (53.1) | 455,188 (53.1) | 7,343 | 1.6 |
| 福祉その他 | 128,669 (15.3) | 129,744 (15.1) | 1,075 | 0.8 |
| 介護対策(再掲) | 51,521 (6.1) | 56,289 (6.6) | 4,768 | 9.3 |

(注) ()内は構成割合である。

表2 部門別社会保障給付費の対国民所得比

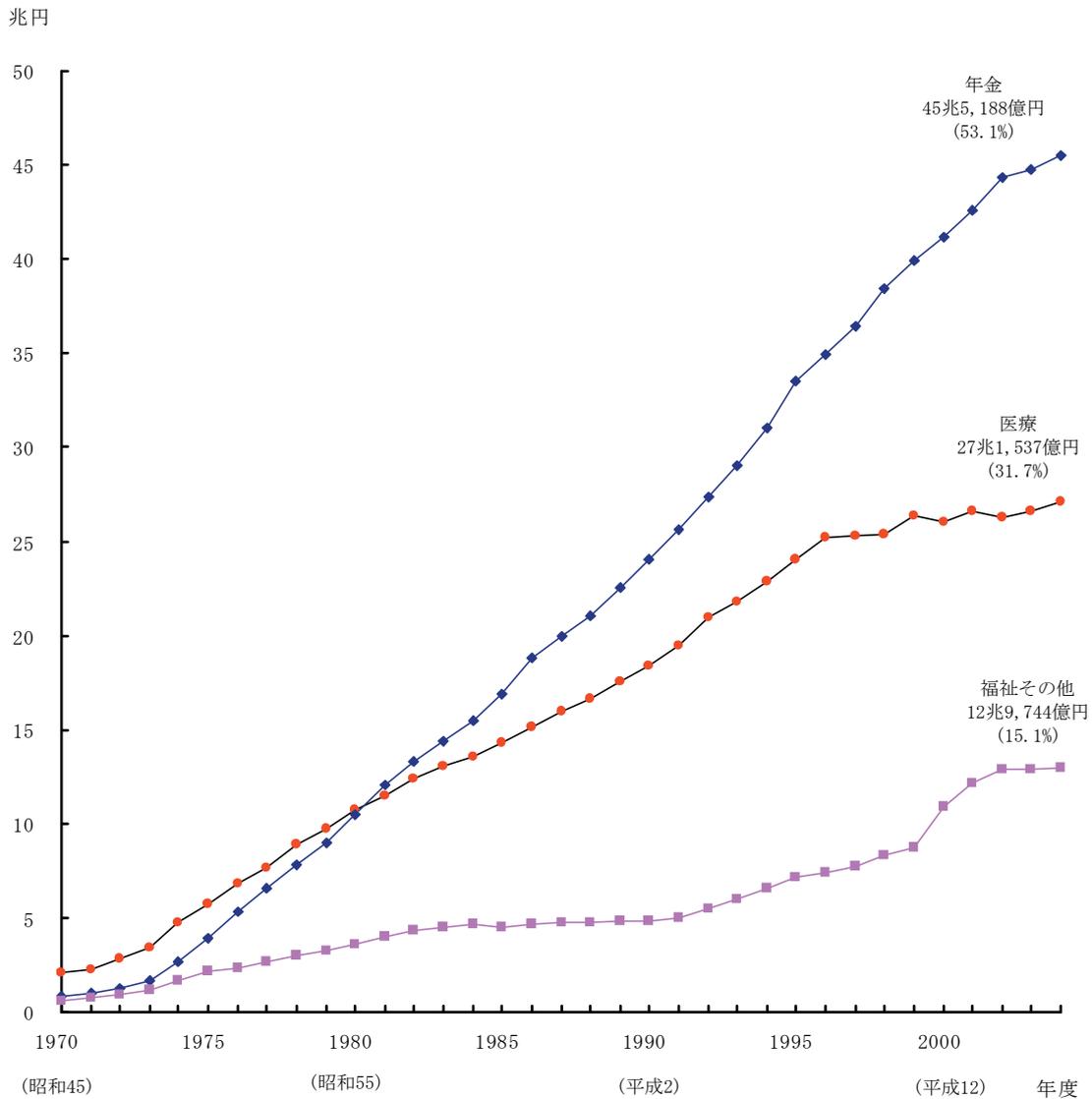
| 社会保障給付費 | 平成15年度 | 平成16年度 | 対前年度増加分 |
|----------|--------|--------|---------|
| | % | % | %ポイント |
| 計 | 23.51 | 23.72 | 0.21 |
| 医療 | 7.43 | 7.52 | 0.10 |
| 年金 | 12.50 | 12.61 | 0.11 |
| 福祉その他 | 3.59 | 3.59 | 0.00 |
| 介護対策(再掲) | 1.44 | 1.56 | 0.12 |

表3 1人(1世帯)当たり社会保障給付費

| 社会保障給付費 | 平成15年度 | 平成16年度 | 対前年度比 | |
|---------|---------|---------|-------|-----|
| | | | 増加額 | 伸び率 |
| | 千円 | 千円 | 千円 | % |
| 1人当たり | 660.3 | 670.8 | 10.5 | 1.6 |
| 1世帯当たり | 1,819.3 | 1,826.9 | 7.6 | 0.4 |

(注) 1世帯当たり社会保障給付費=(世帯人員総数/世帯総数)×1人当たり社会保障給付費によって算出した。

図1 社会保障給付費の部門別推移



2. 機能別社会保障給付費をみると「高齢」が全体の50.4%で最も大きく、ついで「保健医療」が31.0%であり、この二つの機能で81.4%を占めている。これ以外の機能では、「遺族」(7.3%)、「家族」(3.1%)、「生活保護その他」(2.7%)、「障害」(2.3%)、「失業」(1.7%)、「労働災害」(1.1%)、「住宅」(0.4%)の順となっている。

表4 機能別社会保障給付費

| 社会保障給付費 | 平成15年度 | 平成16年度 | 対前年度比 | |
|---------|--------------------|--------------------|---------|--------|
| | | | 増加額 | 伸び率 |
| | 億円 | 億円 | 億円 | % |
| 計 | 842,668 (100.0) | 856,469 (100.0) | 13,801 | 1.6 |
| 高齢 | 420,079 (49.9) | 431,922 (50.4) | 11,842 | 2.8 |
| 遺族 | 61,687 (7.3) | 62,527 (7.3) | 840 | 1.4 |
| 障害 | 19,495 (2.3) | 19,731 (2.3) | 236 | 1.2 |
| 労働災害 | 9,912 (1.2) | 9,763 (1.1) | △ 150 | △ 1.5 |
| 保健医療 | 260,851 (31.0) | 265,466 (31.0) | 4,616 | 1.8 |
| 家族 | 27,217 (3.2) | 26,494 (3.1) | △ 723 | △ 2.7 |
| 失業 | 19,471 (2.3) | 14,442 (1.7) | △ 5,029 | △ 25.8 |
| 住宅 | 2,796 (0.3) | 3,130 (0.4) | 334 | 11.9 |
| 生活保護その他 | 21,159 (2.5) | 22,993 (2.7) | 1,834 | 8.7 |

(注)

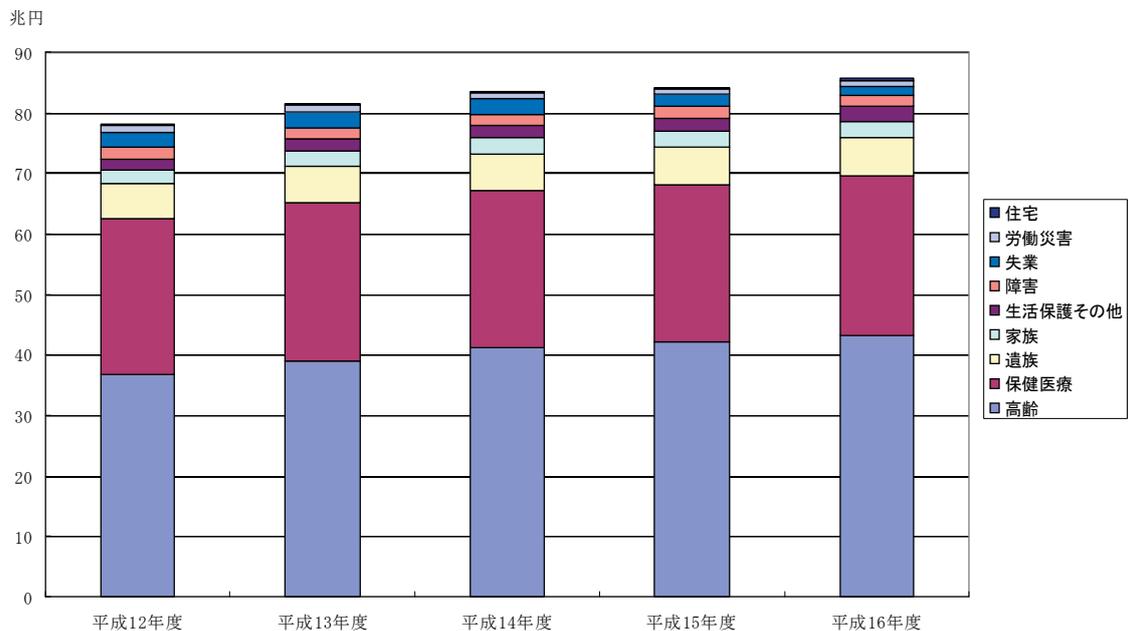
1. ()内は構成割合である。
2. 機能別の項目説明は、33頁を参照。
3. 平成16年度は前年度との比較では、「家族」が2.7%減少しているが、この背景としては、公立保育所運営費負担金の一般財源化に伴い、この運営費が社会保障給付費に計上されなくなったことがある。なお参考までに、仮に一般財源化により計上されなくなった額を3,322億円として推計すれば、「家族」の構成割合は3.5%、対前年度伸び率は9.5%となる。

表5 機能別社会保障給付費の対国民所得比

| 社会保障給付費 | 平成15年度 | 平成16年度 | 対前年度増加分 |
|---------|--------|--------|---------|
| | % | % | %ポイント |
| 計 | 23.51 | 23.72 | 0.21 |
| 高齢 | 11.72 | 11.96 | 0.24 |
| 遺族 | 1.72 | 1.73 | 0.01 |
| 障害 | 0.54 | 0.55 | 0.00 |
| 労働災害 | 0.28 | 0.27 | △ 0.01 |
| 保健医療 | 7.28 | 7.35 | 0.08 |
| 家族 | 0.76 | 0.73 | △ 0.03 |
| 失業 | 0.54 | 0.40 | △ 0.14 |
| 住宅 | 0.08 | 0.09 | 0.01 |
| 生活保護その他 | 0.59 | 0.64 | 0.05 |

(注) 平成16年度は前年度との比較では、「家族」が0.03%減少しているが、この背景としては、公立保育所運営費負担金の一般財源化に伴い、この運営費が社会保障給付費に計上されなくなったことがある。なお参考までに、仮に一般財源化により計上されなくなった額を3,322億円として推計すれば、「家族」の対国民所得比は0.83%、対前年度増加分は0.07%ポイントとなる。

図2 機能別社会保障給付費の推移



3. 年金保険給付費、老人保健（医療分）給付費、老人福祉サービス給付費及び高年齢雇用継続給付費を合わせた高齢者関係給付費は、平成16年度には60兆6,537億円となり、社会保障給付費に対する割合は70.8%である。

表6 高齢者関係給付費

| | 平成15年度 | 平成16年度 | 対前年度伸び率 |
|--------------|--------------------|--------------------|---------|
| | 億円 | 億円 | % |
| 社会保障給付費 | 842,668 (100.0) | 856,469 (100.0) | 1.6 |
| | 億円 | 億円 | % |
| 年金保険給付費 | 429,959 | 438,143 | 1.9 |
| 老人保健（医療分）給付費 | 106,343 | 105,879 | △ 0.4 |
| 老人福祉サービス給付費 | 55,387 | 61,125 | 10.4 |
| 高年齢雇用継続給付費 | 1,489 | 1,389 | △ 6.7 |
| 計 | 593,178 (70.4) | 606,537 (70.8) | 2.3 |
| | 万人 | 万人 | % |
| 60歳以上人口 | 3,261 | 3,353 | 2.8 |
| 65歳以上人口 | 2,431 | 2,488 | 2.3 |
| 70歳以上人口 | 1,691 | 1,753 | 3.7 |
| 75歳以上人口 | 1,055 | 1,107 | 4.9 |

(注)

1. ()内は社会保障給付費に占める割合である。
2. 老人福祉サービス給付費は、介護対策給付費と介護保険以外の在宅福祉サービス費等からなる。
3. 高年齢雇用継続給付費は、60歳から65歳までの継続雇用、再就職の促進を図る観点から、60歳時点に比して賃金額が25%以上低下した状態で雇用を継続する高齢者に対し、60歳以後の賃金額の15%相当額を65歳に達するまでの間支給するものである。
4. 老人保健制度においては、対象年齢を平成14年10月より5年間で段階的に70歳以上から75歳以上へ引き上げることとなっており、平成16年10月には73歳に引き上げられている。したがって、上記「老人保健（医療分）給付費」の平成15年度と平成16年度の額も対象になる年齢が異なっていることに留意する必要がある。なお、「平成16年度国民医療費（厚生労働省）」によると、平成16年度の75歳以上の国民医療費の対前年度伸び率は5.7%の増加である。

Ⅲ 平成16年度社会保障財源の概要

平成16年度の社会保障財源の総額は93兆206億円である。

- (1) 項目別割合をみると、社会保険料が57.8%、税が30.8%、他の収入が11.4%となっている。
- (2) 対前年度比は8.13%の減少となった。

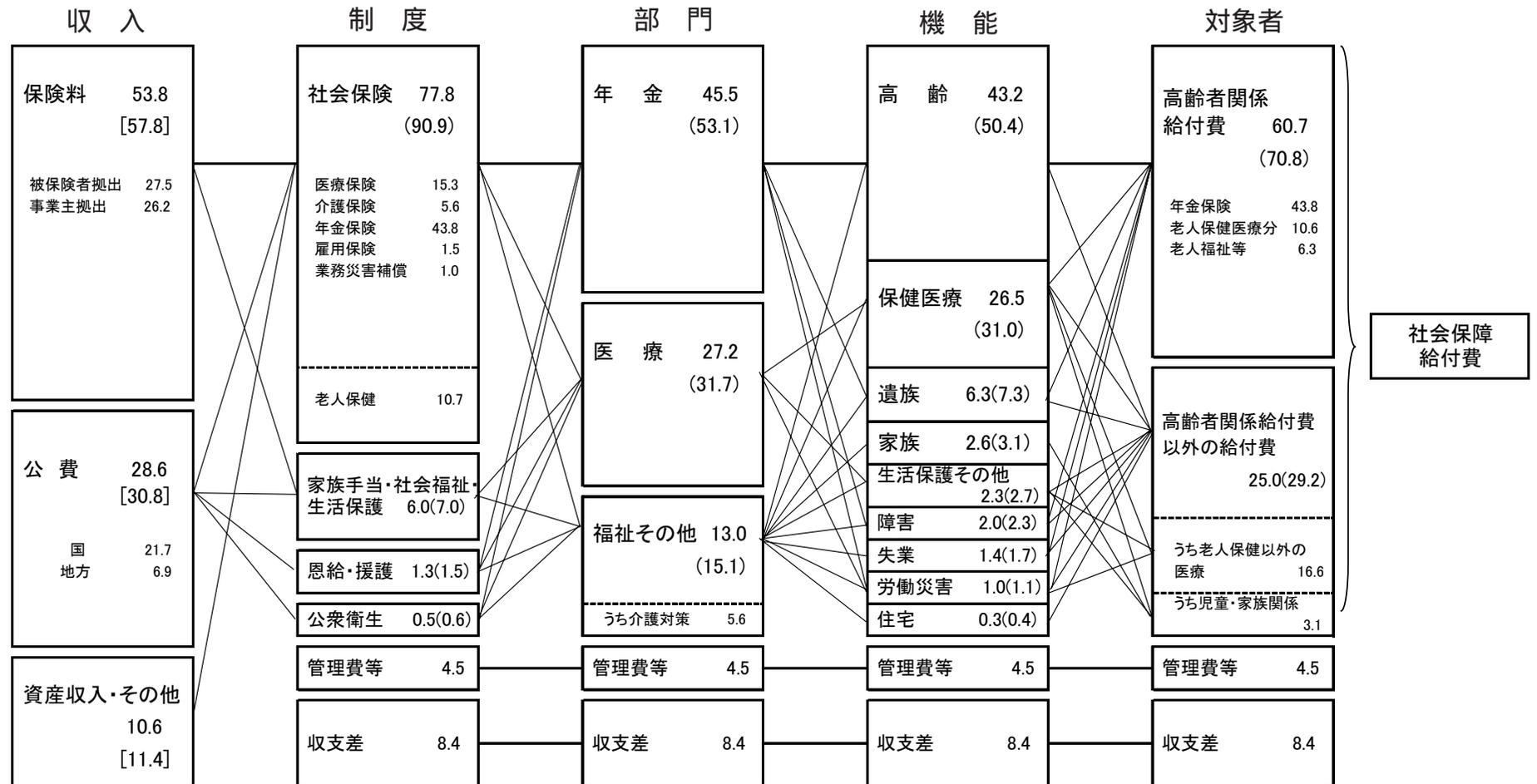
表7 項目別社会保障財源

| | 平成15年度 | 平成16年度 | 対前年度比 | |
|-----------------|----------------------|--------------------|----------|---------|
| | | | 増加額 | 伸び率 |
| | 億円 | 億円 | 億円 | % |
| 計 | 1,012,526 (100.0) | 930,206 (100.0) | △ 82,320 | △ 8.13 |
| I 社会保険料 | 546,302 (54.0) | 537,541 (57.8) | △ 8,761 | △ 1.60 |
| 事業主拠出 | 272,505 (26.9) | 262,256 (28.2) | △ 10,249 | △ 3.76 |
| 被保険者拠出 | 273,797 (27.0) | 275,285 (29.6) | 1,488 | 0.54 |
| II 税 | 277,853 (27.4) | 286,369 (30.8) | 8,516 | 3.06 |
| 国 | 211,415 (20.9) | 217,012 (23.3) | 5,597 | 2.65 |
| 地方 | 66,438 (6.6) | 69,357 (7.5) | 2,919 | 4.39 |
| III 他の収入 | 188,371 (18.6) | 106,295 (11.4) | △ 82,076 | △ 43.57 |
| 資産収入 | 152,229 (15.0) | 70,005 (7.5) | △ 82,224 | △ 54.01 |
| その他 | 36,142 (3.6) | 36,291 (3.9) | 148 | 0.41 |

(注) ()内は構成割合である。

図3 収入、制度、部門、機能、対象者からみた社会保障給付費（2004（平成16）年度）

（単位：兆円、％）



（注）

1. 「児童・家族関係」は、社会保障給付費のうち、医療保険の出産育児一時金、雇用保険の育児休業給付、保育所運営費、児童手当、児童扶養手当等である。
2. 平成16年度の社会保障収入は93.0兆円（他制度からの移転を除く）であり、[]内は社会保障収入に対する割合。
3. 平成16年度の社会保障給付費は85.6兆円であり、()内は社会保障給付費に対する割合。

統計表

第1表 社会保障給付費の部門別推移

| 年度 | 社会保険給付費 | | | | | | |
|------------|-----------|------------|-------------|------------------|-------------|---------------|-------------|
| | 計 (億円) | 医療 (億円) | 構成割合 (%) | 年金・福祉その他 (億円) | 構成割合 (%) | | |
| 1950(昭和25) | 1,261 | 646 | 51.2 | 615 | 48.8 | | |
| 1951(26) | 1,571 | 804 | 51.1 | 768 | 48.9 | | |
| 1952(27) | 2,194 | 1,149 | 52.3 | 1,046 | 47.7 | | |
| 1953(28) | 2,577 | 1,480 | 57.5 | 1,096 | 42.5 | | |
| 1954(29) | 3,841 | 1,712 | 44.6 | 2,129 | 55.4 | | |
| 1955(30) | 3,893 | 1,919 | 49.3 | 1,974 | 50.7 | | |
| 1956(31) | 3,986 | 2,018 | 50.6 | 1,969 | 49.4 | | |
| 1957(32) | 4,357 | 2,224 | 51.0 | 2,133 | 49.0 | | |
| 1958(33) | 5,080 | 2,099 | 41.3 | 2,981 | 58.7 | | |
| 1959(34) | 5,778 | 2,523 | 43.7 | 3,255 | 56.3 | | |
| 1960(35) | 6,553 | 2,942 | 44.9 | 3,611 | 55.1 | | |
| 1961(36) | 7,900 | 3,850 | 48.7 | 4,050 | 51.3 | | |
| 1962(37) | 9,219 | 4,699 | 51.0 | 4,520 | 49.0 | | |
| 1963(38) | 11,214 | 5,885 | 52.5 | 5,329 | 47.5 | | |
| | | | | 年金 (億円) | 構成割合 (%) | 福祉その他 (億円) | 構成割合 (%) |
| 1964(39) | 13,475 | 7,328 | 54.4 | 3,056 | 22.7 | 3,091 | 22.9 |
| 1965(40) | 16,037 | 9,137 | 57.0 | 3,508 | 21.9 | 3,392 | 21.2 |
| 1966(41) | 18,670 | 10,766 | 57.7 | 4,199 | 22.5 | 3,705 | 19.8 |
| 1967(42) | 21,644 | 12,583 | 58.1 | 4,947 | 22.9 | 4,114 | 19.0 |
| 1968(43) | 25,096 | 14,679 | 58.5 | 5,835 | 23.3 | 4,582 | 18.3 |
| 1969(44) | 28,752 | 16,975 | 59.0 | 6,935 | 24.1 | 4,842 | 16.8 |
| 1970(45) | 35,239 | 20,758 | 58.9 | 8,562 | 24.3 | 5,920 | 16.8 |
| 1971(46) | 40,258 | 22,505 | 55.9 | 10,192 | 25.3 | 7,561 | 18.8 |
| 1972(47) | 49,845 | 28,111 | 56.4 | 12,367 | 24.8 | 9,367 | 18.8 |
| 1973(48) | 62,587 | 34,270 | 54.8 | 16,758 | 26.8 | 11,559 | 18.5 |
| 1974(49) | 90,270 | 47,208 | 52.3 | 26,782 | 29.7 | 16,280 | 18.0 |
| 1975(50) | 117,693 | 57,132 | 48.5 | 38,831 | 33.0 | 21,730 | 18.5 |
| 1976(51) | 145,165 | 68,098 | 46.9 | 53,415 | 36.8 | 23,652 | 16.3 |
| 1977(52) | 168,868 | 76,256 | 45.2 | 65,880 | 39.0 | 26,732 | 15.8 |
| 1978(53) | 197,763 | 89,167 | 45.1 | 78,377 | 39.6 | 30,219 | 15.3 |
| 1979(54) | 219,832 | 97,743 | 44.5 | 89,817 | 40.9 | 32,272 | 14.7 |
| 1980(55) | 247,736 | 107,329 | 43.3 | 104,525 | 42.2 | 35,882 | 14.5 |
| 1981(56) | 275,638 | 115,221 | 41.8 | 120,420 | 43.7 | 39,997 | 14.5 |
| 1982(57) | 300,973 | 124,118 | 41.2 | 133,404 | 44.3 | 43,451 | 14.4 |
| 1983(58) | 319,733 | 130,983 | 41.0 | 144,108 | 45.1 | 44,642 | 14.0 |
| 1984(59) | 336,396 | 135,654 | 40.3 | 154,527 | 45.9 | 46,216 | 13.7 |
| 1985(60) | 356,798 | 142,830 | 40.0 | 168,923 | 47.3 | 45,044 | 12.6 |
| 1986(61) | 385,918 | 151,489 | 39.3 | 187,620 | 48.6 | 46,809 | 12.1 |
| 1987(62) | 407,337 | 160,001 | 39.3 | 199,874 | 49.1 | 47,462 | 11.7 |
| 1988(63) | 424,582 | 166,726 | 39.3 | 210,459 | 49.6 | 47,397 | 11.2 |
| 1989(平成元) | 448,822 | 175,279 | 39.1 | 225,407 | 50.2 | 48,136 | 10.7 |
| 1990(2) | 472,203 | 183,795 | 38.9 | 240,420 | 50.9 | 47,989 | 10.2 |
| 1991(3) | 501,346 | 195,056 | 38.9 | 256,145 | 51.1 | 50,145 | 10.0 |
| 1992(4) | 538,280 | 209,395 | 38.9 | 274,013 | 50.9 | 54,872 | 10.2 |
| 1993(5) | 568,039 | 218,059 | 38.4 | 290,376 | 51.1 | 59,603 | 10.5 |
| 1994(6) | 604,727 | 228,726 | 37.8 | 310,084 | 51.3 | 65,918 | 10.9 |
| 1995(7) | 647,314 | 240,593 | 37.2 | 334,986 | 51.8 | 71,735 | 11.1 |
| 1996(8) | 675,475 | 251,789 | 37.3 | 349,548 | 51.7 | 74,139 | 11.0 |
| 1997(9) | 694,163 | 253,070 | 36.5 | 363,996 | 52.4 | 77,098 | 11.1 |
| 1998(10) | 721,411 | 254,077 | 35.2 | 384,105 | 53.2 | 83,228 | 11.5 |
| 1999(11) | 750,417 | 263,953 | 35.2 | 399,112 | 53.2 | 87,352 | 11.6 |
| 2000(12) | 781,272 | 260,062 | 33.3 | 412,012 | 52.7 | 109,198 | 14.0 |
| 2001(13) | 814,007 | 266,415 | 32.7 | 425,714 | 52.3 | 121,878 | 15.0 |
| 2002(14) | 835,666 | 262,744 | 31.4 | 443,781 | 53.1 | 129,140 | 15.5 |
| 2003(15) | 842,668 | 266,154 | 31.6 | 447,845 | 53.1 | 128,669 | 15.3 |
| 2004(16) | 856,469 | 271,537 | 31.7 | 455,188 | 53.1 | 129,744 | 15.1 |

(注) 四捨五入の関係で総数が一致しない場合がある。

第2表 社会保障給付費（対国民所得比）の部門別推移

（単位：％）

| 年度 | 社会保障給付費(対国民所得比) | | | | 国民所得 (億円) |
|------------|-----------------|------|-------|-------|--------------|
| | 計 | 医療 | 年金 | 福祉その他 | |
| 1951(昭和26) | 3.54 | 1.81 | | 1.73 | 44,346 |
| 1952(27) | 4.21 | 2.20 | | 2.01 | 52,159 |
| 1953(28) | 4.29 | 2.47 | | 1.83 | 60,015 |
| 1954(29) | 5.83 | 2.60 | | 3.23 | 65,917 |
| 1955(30) | 5.58 | 2.75 | | 2.83 | 69,733 |
| 1956(31) | 5.05 | 2.56 | | 2.49 | 78,962 |
| 1957(32) | 4.91 | 2.51 | | 2.41 | 88,681 |
| 1958(33) | 5.41 | 2.24 | | 3.18 | 93,829 |
| 1959(34) | 5.23 | 2.28 | | 2.95 | 110,421 |
| 1960(35) | 4.86 | 2.18 | | 2.68 | 134,967 |
| 1961(36) | 4.91 | 2.39 | | 2.52 | 160,819 |
| 1962(37) | 5.15 | 2.63 | | 2.53 | 178,933 |
| 1963(38) | 5.31 | 2.79 | | 2.53 | 210,993 |
| 1964(39) | 5.60 | 3.05 | 1.27 | 1.29 | 240,514 |
| 1965(40) | 5.98 | 3.41 | 1.31 | 1.26 | 268,270 |
| 1966(41) | 5.90 | 3.40 | 1.33 | 1.17 | 316,448 |
| 1967(42) | 5.76 | 3.35 | 1.32 | 1.10 | 375,477 |
| 1968(43) | 5.74 | 3.36 | 1.33 | 1.05 | 437,209 |
| 1969(44) | 5.52 | 3.26 | 1.33 | 0.93 | 521,178 |
| 1970(45) | 5.77 | 3.40 | 1.40 | 0.97 | 610,297 |
| 1971(46) | 6.11 | 3.41 | 1.55 | 1.15 | 659,105 |
| 1972(47) | 6.40 | 3.61 | 1.59 | 1.20 | 779,369 |
| 1973(48) | 6.53 | 3.58 | 1.75 | 1.21 | 958,396 |
| 1974(49) | 8.03 | 4.20 | 2.38 | 1.45 | 1,124,716 |
| 1975(50) | 9.49 | 4.61 | 3.13 | 1.75 | 1,239,907 |
| 1976(51) | 10.34 | 4.85 | 3.80 | 1.68 | 1,403,972 |
| 1977(52) | 10.85 | 4.90 | 4.23 | 1.72 | 1,557,032 |
| 1978(53) | 11.51 | 5.19 | 4.56 | 1.76 | 1,717,785 |
| 1979(54) | 12.06 | 5.36 | 4.93 | 1.77 | 1,822,066 |
| 1980(55) | 12.19 | 5.28 | 5.14 | 1.77 | 2,032,410 |
| 1981(56) | 13.01 | 5.44 | 5.68 | 1.89 | 2,118,783 |
| 1982(57) | 13.68 | 5.64 | 6.06 | 1.97 | 2,200,091 |
| 1983(58) | 13.82 | 5.66 | 6.23 | 1.93 | 2,312,854 |
| 1984(59) | 13.83 | 5.58 | 6.36 | 1.90 | 2,431,547 |
| 1985(60) | 13.67 | 5.47 | 6.47 | 1.73 | 2,610,890 |
| 1986(61) | 14.39 | 5.65 | 7.00 | 1.75 | 2,680,934 |
| 1987(62) | 14.45 | 5.68 | 7.09 | 1.68 | 2,818,190 |
| 1988(63) | 13.97 | 5.48 | 6.92 | 1.56 | 3,039,679 |
| 1989(平成元) | 13.93 | 5.44 | 7.00 | 1.49 | 3,222,073 |
| 1990(2) | 13.56 | 5.28 | 6.90 | 1.38 | 3,483,454 |
| 1991(3) | 13.51 | 5.26 | 6.90 | 1.35 | 3,710,807 |
| 1992(4) | 14.57 | 5.67 | 7.42 | 1.49 | 3,693,238 |
| 1993(5) | 15.39 | 5.91 | 7.87 | 1.62 | 3,690,327 |
| 1994(6) | 16.17 | 6.11 | 8.29 | 1.76 | 3,740,796 |
| 1995(7) | 17.30 | 6.43 | 8.95 | 1.92 | 3,742,774 |
| 1996(8) | 17.82 | 6.64 | 9.22 | 1.96 | 3,791,076 |
| 1997(9) | 18.14 | 6.61 | 9.51 | 2.01 | 3,827,635 |
| 1998(10) | 19.37 | 6.82 | 10.31 | 2.23 | 3,725,035 |
| 1999(11) | 20.46 | 7.20 | 10.88 | 2.38 | 3,667,396 |
| 2000(12) | 21.02 | 7.00 | 11.09 | 2.94 | 3,715,975 |
| 2001(13) | 22.55 | 7.38 | 11.79 | 3.38 | 3,609,521 |
| 2002(14) | 23.49 | 7.38 | 12.47 | 3.63 | 3,557,846 |
| 2003(15) | 23.51 | 7.43 | 12.50 | 3.59 | 3,583,968 |
| 2004(16) | 23.72 | 7.52 | 12.61 | 3.59 | 3,610,126 |

（資料） 国民所得出所は、昭和29年度以前は経済企画庁「昭和53年版国民所得統計年報」、
昭和30-52年度は同「長期遡及主要系列国民経済計算報告」、
昭和53-54年度は同「平成12年版国民経済計算年報」、
昭和55-平成16年度は内閣府経済社会総合研究所「平成18年版国民経済計算年報」による。

第3表 社会保障給付費・国民所得の対前年度伸び率の推移

(単位：%)

| 年度 | 社会保障給付費 | | | | 国民所得 |
|------------|---------|-------|-------|-------|-------|
| | 計 | 医療 | 年金 | 福祉その他 | |
| 1951(昭和26) | 24.6 | 24.5 | 24.9 | | — |
| 1952(27) | 39.7 | 42.9 | 36.2 | | 17.6 |
| 1953(28) | 17.5 | 28.8 | 4.8 | | 15.1 |
| 1954(29) | 49.0 | 15.7 | 94.3 | | 9.8 |
| 1955(30) | 1.4 | 12.1 | △ 7.3 | | 5.8 |
| 1956(31) | 2.4 | 5.2 | △ 0.3 | | 13.2 |
| 1957(32) | 9.3 | 10.2 | 8.3 | | 12.3 |
| 1958(33) | 16.6 | △ 5.6 | 39.8 | | 5.8 |
| 1959(34) | 13.7 | 20.2 | 9.2 | | 17.7 |
| 1960(35) | 13.4 | 16.6 | 10.9 | | 22.2 |
| 1961(36) | 20.6 | 30.9 | 12.2 | | 19.2 |
| 1962(37) | 16.7 | 22.1 | 11.6 | | 11.3 |
| 1963(38) | 21.6 | 25.2 | 17.9 | | 17.9 |
| 1964(39) | 20.2 | 24.5 | 15.3 | | 14.0 |
| 1965(40) | 19.0 | 24.7 | 14.8 | 9.7 | 11.5 |
| 1966(41) | 16.4 | 17.8 | 19.7 | 9.2 | 18.0 |
| 1967(42) | 15.9 | 16.9 | 17.8 | 11.0 | 18.7 |
| 1968(43) | 15.9 | 16.7 | 18.0 | 11.4 | 16.4 |
| 1969(44) | 14.6 | 15.6 | 18.9 | 5.7 | 19.2 |
| 1970(45) | 22.6 | 22.3 | 23.5 | 22.3 | 17.1 |
| 1971(46) | 14.2 | 8.4 | 19.0 | 27.7 | 8.0 |
| 1972(47) | 23.8 | 24.9 | 21.3 | 23.9 | 18.2 |
| 1973(48) | 25.6 | 21.9 | 35.5 | 23.4 | 23.0 |
| 1974(49) | 44.2 | 37.8 | 59.8 | 40.8 | 17.4 |
| 1975(50) | 30.4 | 21.0 | 45.0 | 33.5 | 10.2 |
| 1976(51) | 23.3 | 19.2 | 37.6 | 8.8 | 13.2 |
| 1977(52) | 16.3 | 12.0 | 23.3 | 13.0 | 10.9 |
| 1978(53) | 17.1 | 16.9 | 19.0 | 13.0 | 10.3 |
| 1979(54) | 11.2 | 9.6 | 14.6 | 6.8 | 6.1 |
| 1980(55) | 12.7 | 9.8 | 16.4 | 11.2 | 11.5 |
| 1981(56) | 11.3 | 7.4 | 15.2 | 11.5 | 4.2 |
| 1982(57) | 9.2 | 7.7 | 10.8 | 8.6 | 3.8 |
| 1983(58) | 6.2 | 5.5 | 8.0 | 2.7 | 5.1 |
| 1984(59) | 5.2 | 3.6 | 7.2 | 3.5 | 5.1 |
| 1985(60) | 6.1 | 5.3 | 9.3 | △ 2.5 | 7.4 |
| 1986(61) | 8.2 | 6.1 | 11.1 | 3.9 | 2.7 |
| 1987(62) | 5.6 | 5.6 | 6.5 | 1.4 | 5.1 |
| 1988(63) | 4.2 | 4.2 | 5.3 | △ 0.1 | 7.9 |
| 1989(平成元) | 5.7 | 5.1 | 7.1 | 1.6 | 6.0 |
| 1990(2) | 5.2 | 4.9 | 6.7 | △ 0.3 | 8.1 |
| 1991(3) | 6.2 | 6.1 | 6.5 | 4.5 | 6.5 |
| 1992(4) | 7.4 | 7.4 | 7.0 | 9.4 | △ 0.5 |
| 1993(5) | 5.5 | 4.1 | 6.0 | 8.6 | △ 0.1 |
| 1994(6) | 6.5 | 4.9 | 6.8 | 10.6 | 1.4 |
| 1995(7) | 7.0 | 5.2 | 8.0 | 8.8 | 0.1 |
| 1996(8) | 4.4 | 4.7 | 4.3 | 3.4 | 1.3 |
| 1997(9) | 2.8 | 0.5 | 4.1 | 4.0 | 1.0 |
| 1998(10) | 3.9 | 0.4 | 5.5 | 8.0 | △ 2.7 |
| 1999(11) | 4.0 | 3.9 | 3.9 | 5.0 | △ 1.5 |
| 2000(12) | 4.1 | △ 1.5 | 3.2 | 25.0 | 1.3 |
| 2001(13) | 4.2 | 2.4 | 3.3 | 11.6 | △ 2.9 |
| 2002(14) | 2.7 | △ 1.4 | 4.2 | 6.0 | △ 1.4 |
| 2003(15) | 0.8 | 1.3 | 0.9 | △ 0.4 | 0.7 |
| 2004(16) | 1.6 | 2.0 | 1.6 | 0.8 | 0.7 |

第4表 1人当たり社会保障給付費と1人当たり国民所得の推移

| 年度 | 1人当たり社会保障給付費 | | 1人当たり国民所得 | |
|------------|--------------|-----------------|-----------|-----------------|
| | 実額（千円） | 指数 1973年=100 | 実額（千円） | 指数 1973年=100 |
| 1951(昭和26) | 1.9 | 3.3 | 52.5 | 6.0 |
| 1952(27) | 2.6 | 4.5 | 60.8 | 6.9 |
| 1953(28) | 3.0 | 5.2 | 69.0 | 7.8 |
| 1954(29) | 4.4 | 7.7 | 74.7 | 8.5 |
| 1955(30) | 4.4 | 7.7 | 78.2 | 8.9 |
| 1956(31) | 4.4 | 7.7 | 87.6 | 10.0 |
| 1957(32) | 4.8 | 8.4 | 97.6 | 11.1 |
| 1958(33) | 5.5 | 9.6 | 102.3 | 11.6 |
| 1959(34) | 6.2 | 10.8 | 119.2 | 13.6 |
| 1960(35) | 7.0 | 12.2 | 144.5 | 16.4 |
| 1961(36) | 8.4 | 14.6 | 170.6 | 19.4 |
| 1962(37) | 9.7 | 16.9 | 188.1 | 21.4 |
| 1963(38) | 11.7 | 20.4 | 219.5 | 25.0 |
| 1964(39) | 13.7 | 23.9 | 247.6 | 28.2 |
| 1965(40) | 16.2 | 28.2 | 273.2 | 31.1 |
| 1966(41) | 18.9 | 32.9 | 319.6 | 36.4 |
| 1967(42) | 21.6 | 37.7 | 375.0 | 42.7 |
| 1968(43) | 24.8 | 43.2 | 431.7 | 49.1 |
| 1969(44) | 28.0 | 48.9 | 508.7 | 57.9 |
| 1970(45) | 33.7 | 58.7 | 586.0 | 66.7 |
| 1971(46) | 37.9 | 66.1 | 621.7 | 70.7 |
| 1972(47) | 46.3 | 80.8 | 724.9 | 82.5 |
| 1973(48) | 57.4 | 100.0 | 879.1 | 100.0 |
| 1974(49) | 81.6 | 142.3 | 1,018.1 | 115.8 |
| 1975(50) | 105.1 | 183.3 | 1,108.7 | 126.1 |
| 1976(51) | 128.4 | 223.8 | 1,242.4 | 141.3 |
| 1977(52) | 147.9 | 257.9 | 1,364.7 | 155.2 |
| 1978(53) | 171.7 | 299.3 | 1,492.2 | 169.7 |
| 1979(54) | 189.3 | 329.9 | 1,569.6 | 178.5 |
| 1980(55) | 211.6 | 368.9 | 1,737.3 | 197.6 |
| 1981(56) | 233.8 | 407.5 | 1,798.1 | 204.5 |
| 1982(57) | 253.5 | 441.9 | 1,854.1 | 210.9 |
| 1983(58) | 267.5 | 466.3 | 1,935.9 | 220.2 |
| 1984(59) | 279.6 | 487.4 | 2,022.2 | 230.0 |
| 1985(60) | 294.8 | 513.8 | 2,158.3 | 245.5 |
| 1986(61) | 317.2 | 553.0 | 2,204.8 | 250.8 |
| 1987(62) | 333.2 | 580.9 | 2,306.9 | 262.4 |
| 1988(63) | 345.9 | 603.0 | 2,477.9 | 281.9 |
| 1989(平成元) | 364.3 | 635.0 | 2,616.7 | 297.6 |
| 1990(2) | 382.0 | 665.9 | 2,819.3 | 320.7 |
| 1991(3) | 404.2 | 704.6 | 2,991.8 | 340.3 |
| 1992(4) | 432.5 | 754.0 | 2,966.9 | 337.5 |
| 1993(5) | 455.3 | 793.7 | 2,955.7 | 336.2 |
| 1994(6) | 483.7 | 843.1 | 2,987.6 | 339.8 |
| 1995(7) | 515.5 | 898.6 | 2,982.3 | 339.2 |
| 1996(8) | 536.7 | 935.5 | 3,014.1 | 342.9 |
| 1997(9) | 550.2 | 959.1 | 3,035.3 | 345.3 |
| 1998(10) | 570.3 | 994.3 | 2,946.5 | 335.2 |
| 1999(11) | 592.3 | 1,032.6 | 2,895.6 | 329.4 |
| 2000(12) | 615.5 | 1,073.0 | 2,928.6 | 333.1 |
| 2001(13) | 639.5 | 1,114.8 | 2,838.0 | 322.8 |
| 2002(14) | 655.8 | 1,143.1 | 2,792.7 | 317.7 |
| 2003(15) | 660.3 | 1,151.1 | 2,808.5 | 319.5 |
| 2004(16) | 670.8 | 1,169.3 | 2,827.3 | 321.6 |

第5表 高齢者関係給付費の推移

| 年度 | 年金保険 給付費 | 老人保健 (医療分) 給付費 | 老人福祉 サービス 給付費 | 高齢者 雇用継続 給付費 | 計 | 対前年度 伸び率 | | 社会保障 給付費 | 対前年度 伸び率 |
|------------|-------------|----------------------|---------------------|--------------------|-----------|-------------|--------------------|-------------|-------------|
| | | | | | | % | 給付費に 占める割合 % | | |
| 1973(昭和48) | 億円 10,756 | 億円 4,289 | 億円 596 | 億円 — | 億円 15,641 | — | 25.0 | 億円 62,587 | — |
| 1974(49) | 19,204 | 6,652 | 877 | — | 26,733 | 70.9 | 29.6 | 90,270 | 44.2 |
| 1975(50) | 28,924 | 8,666 | 1,164 | — | 38,754 | 45.0 | 32.9 | 117,693 | 30.4 |
| 1976(51) | 40,697 | 10,780 | 1,489 | — | 52,966 | 36.7 | 36.5 | 145,165 | 23.3 |
| 1977(52) | 50,942 | 12,872 | 1,798 | — | 65,612 | 23.9 | 38.9 | 168,868 | 16.3 |
| 1978(53) | 61,329 | 15,948 | 2,060 | — | 79,337 | 20.9 | 40.1 | 197,763 | 17.1 |
| 1979(54) | 70,896 | 18,503 | 2,306 | — | 91,705 | 15.6 | 41.7 | 219,832 | 11.2 |
| 1980(55) | 83,675 | 21,269 | 2,570 | — | 107,514 | 17.2 | 43.4 | 247,736 | 12.7 |
| 1981(56) | 97,903 | 24,280 | 2,822 | — | 125,005 | 16.3 | 45.4 | 275,638 | 11.3 |
| 1982(57) | 109,552 | 27,450 | 3,129 | — | 140,131 | 12.1 | 46.6 | 300,973 | 9.2 |
| 1983(58) | 120,122 | 32,660 | 3,306 | — | 156,088 | 11.4 | 48.8 | 319,733 | 6.2 |
| 1984(59) | 130,497 | 35,534 | 3,467 | — | 169,498 | 8.6 | 50.4 | 336,396 | 5.2 |
| 1985(60) | 144,549 | 40,070 | 3,668 | — | 188,287 | 11.1 | 52.8 | 356,798 | 6.1 |
| 1986(61) | 163,140 | 43,584 | 4,316 | — | 211,040 | 12.1 | 54.7 | 385,918 | 8.2 |
| 1987(62) | 175,081 | 46,638 | 4,278 | — | 225,997 | 7.1 | 55.5 | 407,337 | 5.6 |
| 1988(63) | 185,889 | 49,824 | 4,569 | — | 240,282 | 6.3 | 56.6 | 424,582 | 4.2 |
| 1989(平成元) | 201,126 | 53,730 | 5,106 | — | 259,962 | 8.2 | 57.9 | 448,822 | 5.7 |
| 1990(2) | 216,182 | 57,331 | 5,749 | — | 279,262 | 7.4 | 59.1 | 472,203 | 5.2 |
| 1991(3) | 231,909 | 61,976 | 6,552 | — | 300,437 | 7.6 | 59.9 | 501,346 | 6.2 |
| 1992(4) | 249,728 | 66,685 | 7,456 | — | 323,869 | 7.8 | 60.2 | 538,280 | 7.4 |
| 1993(5) | 266,199 | 71,394 | 8,171 | — | 345,764 | 6.8 | 60.9 | 568,039 | 5.5 |
| 1994(6) | 286,248 | 77,804 | 9,066 | — | 373,118 | 7.9 | 61.7 | 604,727 | 6.5 |
| 1995(7) | 311,565 | 84,525 | 10,902 | 117 | 407,109 | 9.1 | 62.9 | 647,314 | 7.0 |
| 1996(8) | 326,713 | 92,166 | 11,537 | 369 | 430,784 | 5.8 | 63.8 | 675,475 | 4.4 |
| 1997(9) | 341,699 | 96,392 | 12,743 | 567 | 451,401 | 4.8 | 65.0 | 694,163 | 2.8 |
| 1998(10) | 362,379 | 101,092 | 13,797 | 773 | 478,041 | 5.9 | 66.3 | 721,411 | 3.9 |
| 1999(11) | 378,061 | 109,443 | 15,106 | 954 | 503,564 | 5.3 | 67.1 | 750,417 | 4.0 |
| 2000(12) | 391,729 | 103,469 | 35,698 | 1,086 | 531,982 | 5.6 | 68.1 | 781,272 | 4.1 |
| 2001(13) | 406,178 | 107,216 | 44,873 | 1,250 | 559,517 | 5.2 | 68.7 | 814,007 | 4.2 |
| 2002(14) | 425,025 | 107,125 | 50,792 | 1,437 | 584,379 | 4.4 | 69.9 | 835,666 | 2.7 |
| 2003(15) | 429,959 | 106,343 | 55,387 | 1,489 | 593,178 | 1.5 | 70.4 | 842,668 | 0.8 |
| 2004(16) | 438,143 | 105,879 | 61,125 | 1,389 | 606,537 | 2.3 | 70.8 | 856,469 | 1.6 |

(注) 老人保健制度においては、対象年齢を平成14年10月より5年間で段階的に70歳以上から75歳以上へ引き上げることとなっており、平成13年度以前、平成14年度、平成15年度、平成16年度でそれぞれ対象となる年齢が異なっていることに留意する必要がある。なお、「国民医療費(厚生労働省)」によると、75歳以上の国民医療費の対前年度伸び率は、平成14年度0.5%増、平成15年度3.8%増、平成16年度5.7%増である。

第6表 児童・家族関係給付費の推移

| 年度 | 児童手当計 | | | | | | | 総計 | | | |
|------------|--------|---------|-------|----------|--------|--------|-------|--------|---------|-----------|--|
| | 児童手当 | | | 児童福祉サービス | 育児休業給付 | 合計 | 出産関係費 | | 対前年度伸び率 | 給付費に占める割合 | |
| | 児童手当 | 児童扶養手当等 | | | | | | | | | |
| | 億円 | 億円 | 億円 | 億円 | 億円 | 億円 | 億円 | 億円 | % | % | |
| 1975(昭和50) | 1,829 | 1,444 | 385 | 3,549 | — | 5,378 | 1,229 | 6,608 | — | 5.6 | |
| 1976(51) | 2,333 | 1,691 | 642 | 4,258 | — | 6,591 | 915 | 7,505 | 13.6 | 5.2 | |
| 1977(52) | 2,509 | 1,695 | 814 | 4,802 | — | 7,311 | 1,702 | 9,013 | 20.1 | 5.3 | |
| 1978(53) | 2,834 | 1,719 | 1,114 | 5,243 | — | 8,076 | 1,683 | 9,759 | 8.3 | 4.9 | |
| 1979(54) | 3,180 | 1,785 | 1,396 | 5,744 | — | 8,924 | 1,668 | 10,591 | 8.5 | 4.8 | |
| 1980(55) | 3,560 | 1,778 | 1,782 | 5,998 | — | 9,558 | 1,639 | 11,197 | 5.7 | 4.5 | |
| 1981(56) | 3,790 | 1,641 | 2,149 | 6,225 | — | 10,014 | 2,149 | 12,163 | 8.6 | 4.4 | |
| 1982(57) | 4,109 | 1,660 | 2,449 | 6,386 | — | 10,494 | 2,240 | 12,735 | 4.7 | 4.2 | |
| 1983(58) | 4,365 | 1,650 | 2,715 | 6,138 | — | 10,503 | 2,260 | 12,763 | 0.2 | 4.0 | |
| 1984(59) | 4,544 | 1,637 | 2,908 | 6,408 | — | 10,952 | 2,641 | 13,593 | 6.5 | 4.0 | |
| 1985(60) | 4,617 | 1,589 | 3,027 | 6,836 | — | 11,453 | 3,060 | 14,513 | 6.8 | 4.1 | |
| 1986(61) | 4,604 | 1,605 | 3,000 | 7,635 | — | 12,239 | 3,161 | 15,401 | 6.1 | 4.0 | |
| 1987(62) | 4,574 | 1,558 | 3,016 | 7,356 | — | 11,931 | 3,150 | 15,080 | △ 2.1 | 3.7 | |
| 1988(63) | 4,500 | 1,488 | 3,012 | 7,555 | — | 12,055 | 3,105 | 15,160 | 0.5 | 3.6 | |
| 1989(平成元) | 4,465 | 1,454 | 3,011 | 8,046 | — | 12,511 | 2,990 | 15,501 | 2.3 | 3.5 | |
| 1990(2) | 4,449 | 1,391 | 3,059 | 8,532 | — | 12,981 | 3,005 | 15,986 | 3.1 | 3.4 | |
| 1991(3) | 4,439 | 1,381 | 3,058 | 9,327 | — | 13,766 | 3,104 | 16,870 | 5.5 | 3.4 | |
| 1992(4) | 5,267 | 2,173 | 3,094 | 9,691 | — | 14,958 | 3,692 | 18,650 | 10.6 | 3.5 | |
| 1993(5) | 5,072 | 1,942 | 3,130 | 10,424 | 6 | 15,502 | 3,775 | 19,277 | 3.4 | 3.4 | |
| 1994(6) | 4,928 | 1,710 | 3,218 | 10,768 | 5 | 15,701 | 4,224 | 19,925 | 3.4 | 3.3 | |
| 1995(7) | 5,112 | 1,612 | 3,500 | 11,177 | 327 | 16,616 | 4,753 | 21,369 | 7.2 | 3.3 | |
| 1996(8) | 5,201 | 1,536 | 3,666 | 13,312 | 507 | 19,021 | 4,594 | 23,615 | 10.5 | 3.5 | |
| 1997(9) | 5,304 | 1,497 | 3,807 | 12,809 | 559 | 18,672 | 4,585 | 23,258 | △ 1.5 | 3.4 | |
| 1998(10) | 5,370 | 1,486 | 3,885 | 13,336 | 603 | 19,310 | 4,687 | 23,997 | 3.2 | 3.3 | |
| 1999(11) | 5,524 | 1,547 | 3,977 | 14,188 | 643 | 20,355 | 4,617 | 24,972 | 4.1 | 3.3 | |
| 2000(12) | 7,116 | 2,917 | 4,199 | 14,963 | 721 | 22,801 | 4,618 | 27,419 | 9.8 | 3.5 | |
| 2001(13) | 8,574 | 4,062 | 4,512 | 15,875 | 1,078 | 25,527 | 4,606 | 30,133 | 9.9 | 3.7 | |
| 2002(14) | 8,964 | 4,315 | 4,649 | 16,765 | 1,241 | 26,970 | 4,543 | 31,513 | 4.6 | 3.8 | |
| 2003(15) | 9,158 | 4,365 | 4,792 | 16,724 | 1,304 | 27,186 | 4,440 | 31,626 | 0.4 | 3.8 | |
| 2004(16) | 11,236 | 5,909 | 5,327 | 13,857 | 1,370 | 26,463 | 4,443 | 30,906 | △ 2.3 | 3.6 | |

(注) 平成16年度は前年度との比較では、「児童福祉サービス」が17%減少し、児童・家族関係給付費全体でも対前年度伸び率では2.3%減となっているが、この背景としては、公立保育所運営費負担金の一般財源化に伴い、この運営費が社会保障給付費に計上されなくなったことがある。なお参考までに、仮に一般財源化により計上されなくなった額を3,322億円として推計すれば、児童・家族関係給付費の対前年度伸び率は8.2%で、社会保障給付費に占める割合は4.0%となる。

第7表 制度別社会保障給付費の推移

| 年度 | | 1995(平成7) | 1996(平成8) | 1997(平成9) | 1998(平成10) | 1999(平成11) |
|------------------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 給 付 費 | 総計 | 64,731,417 | 67,547,515 | 69,416,332 | 72,141,071 | 75,041,726 |
| | 医療保険 | 14,623,415 | 15,019,579 | 14,665,248 | 14,360,954 | 14,436,281 |
| | 老人保健 | 8,582,796 | 9,300,376 | 9,777,650 | 10,188,446 | 11,026,058 |
| | 介護保険 | — | — | — | — | — |
| | 年金保険 | 31,156,538 | 32,671,304 | 34,169,859 | 36,237,881 | 37,806,127 |
| | 雇用保険等 | 2,207,155 | 2,209,495 | 2,313,828 | 2,703,379 | 2,836,289 |
| | 業務災害補償 | 1,028,878 | 1,045,874 | 1,054,426 | 1,044,118 | 1,025,530 |
| | 家族手当 | 511,187 | 520,129 | 530,420 | 537,013 | 552,367 |
| | 生活保護 | 1,484,894 | 1,502,467 | 1,606,257 | 1,682,009 | 1,814,815 |
| | 社会福祉 | 2,603,244 | 2,832,488 | 2,915,792 | 3,082,738 | 3,312,714 |
| | 公衆衛生 | 606,661 | 594,807 | 560,325 | 545,734 | 547,837 |
| | 恩給 | 1,720,624 | 1,659,031 | 1,599,757 | 1,547,077 | 1,486,055 |
| | 戦争犠牲者援護 | 206,023 | 191,963 | 222,770 | 211,723 | 197,651 |
| 構 成 割 合 | 総計 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 医療保険 | 22.6 | 22.2 | 21.1 | 19.9 | 19.2 |
| | 老人保健 | 13.3 | 13.8 | 14.1 | 14.1 | 14.7 |
| | 介護保険 | — | — | — | — | — |
| | 年金保険 | 48.1 | 48.4 | 49.2 | 50.2 | 50.4 |
| | 雇用保険等 | 3.4 | 3.3 | 3.3 | 3.7 | 3.8 |
| | 業務災害補償 | 1.6 | 1.5 | 1.5 | 1.4 | 1.4 |
| | 家族手当 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.7 | 0.7 |
| | 生活保護 | 2.3 | 2.2 | 2.3 | 2.3 | 2.4 |
| | 社会福祉 | 4.0 | 4.2 | 4.2 | 4.3 | 4.4 |
| | 公衆衛生 | 0.9 | 0.9 | 0.8 | 0.8 | 0.7 |
| | 恩給 | 2.7 | 2.5 | 2.3 | 2.1 | 2.0 |
| | 戦争犠牲者援護 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |

(注)

1. 老人保健には医療を含む保健事業すべてが計上されている。
2. 家族手当は、児童手当のほか、社会福祉中の児童扶養手当及び特別児童扶養手当を含む。
3. 雇用保険等は雇用保険の総額と船員保険の失業・雇用対策の給付を含む。
4. 老人保健制度においては、対象年齢を平成14年10月より5年間で段階的に70歳以上から75歳以上へ引き上げることとなっており、平成13年度以前、平成14年度、平成15年度、平成16年度でそれぞれ対象となる年齢が異なっていることに留意する必要がある。なお、「国民医療費(厚生労働省)」によると、75歳以上の国民医療費の対前年度伸び率は、平成14年度0.5%増、平成15年度3.8%増、平成16年度5.7%増である。

(単位：百万円、割合%)

| 2000(平成12) | 2001(平成13) | 2002(平成14) | 2003(平成15) | 2004(平成16) |
|------------|------------|------------|------------|------------|
| 78,127,238 | 81,400,724 | 83,566,605 | 84,266,791 | 85,646,871 |
| 14,572,699 | 14,791,576 | 14,439,575 | 14,711,798 | 15,276,653 |
| 10,447,419 | 10,804,055 | 10,801,187 | 10,722,379 | 10,675,977 |
| 3,252,114 | 4,122,775 | 4,666,117 | 5,110,400 | 5,577,221 |
| 39,172,913 | 40,617,812 | 42,502,502 | 42,995,871 | 43,814,337 |
| 2,664,958 | 2,713,358 | 2,619,154 | 2,024,562 | 1,528,279 |
| 1,018,528 | 1,015,412 | 982,922 | 973,367 | 958,723 |
| 711,649 | 857,359 | 896,364 | 915,765 | 1,123,641 |
| 1,929,889 | 2,060,403 | 2,186,944 | 2,365,553 | 2,552,832 |
| 2,186,116 | 2,315,279 | 2,460,662 | 2,469,655 | 2,312,399 |
| 563,047 | 568,112 | 551,989 | 601,165 | 543,981 |
| 1,419,745 | 1,350,930 | 1,280,425 | 1,204,272 | 1,193,156 |
| 188,161 | 183,654 | 178,763 | 172,005 | 89,672 |
| 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 18.7 | 18.2 | 17.3 | 17.5 | 17.8 |
| 13.4 | 13.3 | 12.9 | 12.7 | 12.5 |
| 4.2 | 5.1 | 5.6 | 6.1 | 6.5 |
| 50.1 | 49.9 | 50.9 | 51.0 | 51.2 |
| 3.4 | 3.3 | 3.1 | 2.4 | 1.8 |
| 1.3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.1 |
| 0.9 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.3 |
| 2.5 | 2.5 | 2.6 | 2.8 | 3.0 |
| 2.8 | 2.8 | 2.9 | 2.9 | 2.7 |
| 0.7 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 0.6 |
| 1.8 | 1.7 | 1.5 | 1.4 | 1.4 |
| 0.2 | 0.2 | 0.2 | 0.2 | 0.1 |

第8表 機能別社会保障給付費の推移(平成12～16年度)

(単位:百万円)

| | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 |
|-------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 社会保障給付費 | 78,127,238 | 81,400,724 | 83,566,605 | 84,266,791 | 85,646,871 |
| I 高齢 | 36,827,004 | 38,950,874 | 41,238,195 | 42,007,917 | 43,192,160 |
| 現金給付 | 33,292,829 | 34,530,579 | 36,246,586 | 36,569,425 | 37,188,028 |
| 退職年金 | 32,676,547 | 33,928,365 | 35,190,854 | 35,987,688 | 36,724,189 |
| 早期退職年金 | — | — | — | — | — |
| 一括給付金 | — | — | — | — | — |
| 退職(老齢)給付金 | 586,709 | 552,735 | 995,544 | 518,800 | 402,665 |
| その他の現金給付 | 29,573 | 49,479 | 60,187 | 62,937 | 61,174 |
| 現物給付 | 3,534,175 | 4,420,295 | 4,991,610 | 5,438,491 | 6,004,132 |
| II 遺族 | 5,874,743 | 6,005,681 | 6,087,524 | 6,168,727 | 6,252,736 |
| 現金給付 | 5,873,870 | 6,004,892 | 6,086,813 | 6,168,104 | 6,252,220 |
| 遺族年金 | 5,754,698 | 5,884,224 | 5,966,577 | 6,048,610 | 6,147,198 |
| 一括給付金 | 11,301 | 11,163 | 10,299 | 10,378 | 11,431 |
| 遺族給付金 | — | — | — | — | — |
| その他の現金給付 | 107,871 | 109,506 | 109,937 | 109,116 | 93,591 |
| 現物給付 | 873 | 789 | 711 | 623 | 517 |
| 埋葬費 | — | — | — | — | — |
| その他 | 873 | 789 | 711 | 623 | 517 |
| III 障害 | 1,874,664 | 1,905,079 | 1,939,278 | 1,949,525 | 1,973,145 |
| 現金給付 | 1,670,284 | 1,692,407 | 1,715,825 | 1,727,152 | 1,749,181 |
| 障害年金 | 1,623,413 | 1,645,877 | 1,669,335 | 1,680,606 | 1,702,193 |
| 軽度障害年金 | — | — | — | — | — |
| 早期退職年金 | — | — | — | — | — |
| 一括給付金 | 348 | 343 | 350 | 386 | 381 |
| 障害給付金 | — | — | — | — | — |
| その他の現金給付 | 46,523 | 46,179 | 46,140 | 46,161 | 46,607 |
| 現物給付 | 204,380 | 212,672 | 223,452 | 222,373 | 223,965 |
| IV 労働災害 | 1,037,704 | 1,034,645 | 1,001,203 | 991,249 | 976,269 |
| 被保険者に対する現金給付 | 496,743 | 494,757 | 481,670 | 473,042 | 461,604 |
| 短期現金給付 | 188,542 | 186,819 | 178,465 | 172,921 | 166,465 |
| 長期現金給付(年金) | 238,348 | 238,050 | 235,370 | 233,322 | 230,525 |
| その他の現金給付 | 69,853 | 69,888 | 67,834 | 66,798 | 64,614 |
| 遺族に対する現金給付 | 266,317 | 267,952 | 271,298 | 271,656 | 269,540 |
| 定期的給付 | 243,617 | 245,343 | 248,466 | 248,539 | 247,211 |
| その他の現金給付 | 22,700 | 22,609 | 22,832 | 23,117 | 22,330 |
| 現物給付 | 274,645 | 271,936 | 248,235 | 246,551 | 245,125 |
| 医療の現物給付 | 272,805 | 269,986 | 246,046 | 244,280 | 242,737 |
| その他の現物給付 | 1,839 | 1,950 | 2,189 | 2,271 | 2,388 |
| V 保健医療 | 25,640,763 | 26,208,481 | 25,837,414 | 26,085,055 | 26,546,608 |
| 現金給付 | 946,355 | 928,655 | 913,037 | 897,011 | 904,681 |
| 疾病給付 | 269,362 | 251,035 | 240,733 | 235,582 | 243,371 |
| 出産給付 | 461,623 | 460,350 | 454,080 | 443,724 | 444,084 |
| その他の現金給付 | 215,370 | 217,270 | 218,225 | 217,705 | 217,227 |
| 現物給付(保健) | 24,694,408 | 25,279,826 | 24,924,378 | 25,188,045 | 25,641,927 |
| VI 家族 | 2,282,577 | 2,555,851 | 2,700,094 | 2,721,735 | 2,649,429 |
| 現金給付 | 786,251 | 968,323 | 1,023,623 | 1,049,291 | 1,263,761 |
| 定期的現金給付 | 786,251 | 968,323 | 1,023,623 | 1,049,291 | 1,263,761 |
| その他の現金給付 | — | — | — | — | — |
| 現物給付 | 1,496,326 | 1,587,528 | 1,676,471 | 1,672,444 | 1,385,668 |
| VII 失業 | 2,627,083 | 2,652,439 | 2,547,179 | 1,947,088 | 1,444,236 |
| 現金給付 | 2,627,083 | 2,652,439 | 2,547,179 | 1,947,088 | 1,444,236 |
| 正規失業手当 | 2,183,121 | 2,255,704 | 2,152,741 | 1,631,601 | 1,212,014 |
| 特別失業手当 | 272,407 | 250,397 | 242,050 | 166,847 | 149,852 |
| 退職/余剰手当 | — | — | — | — | — |
| その他の現金給付 | 171,555 | 146,339 | 152,388 | 148,640 | 82,370 |
| 現物給付 | — | — | — | — | — |
| VIII 住宅 | 198,619 | 220,058 | 250,321 | 279,623 | 313,019 |
| 現金給付 | 198,619 | 220,058 | 250,321 | 279,623 | 313,019 |
| 家賃補助金 | 198,619 | 220,058 | 250,321 | 279,623 | 313,019 |
| 現物給付 | — | — | — | — | — |
| 家賃補助 | — | — | — | — | — |
| 家主補助金 | — | — | — | — | — |
| その他の現物給付 | — | — | — | — | — |
| IX 生活保護その他 | 1,764,080 | 1,867,616 | 1,965,398 | 2,115,873 | 2,299,270 |
| 現金給付 | 656,587 | 696,762 | 765,015 | 823,449 | 879,120 |
| 定期的現金給付 | 651,379 | 692,053 | 759,912 | 817,534 | 869,296 |
| その他の現金給付 | 5,208 | 4,709 | 5,103 | 5,916 | 9,825 |
| 現物給付 | 1,107,493 | 1,170,855 | 1,200,383 | 1,292,424 | 1,420,150 |

(注) 第8表は、ILO事務局「第19次社会保障費用調査」の分類に従って算出したものである。

第9表 平成16年度社会保障費用 ①

| | 収 | | | |
|-------------------|------------|------------|-------------|------------|
| | 拠 出 | | 社会保障 特別税 | 国庫負担 |
| | 被保険者 | 事業主 | | |
| 社会保険 | | | | |
| 1.健康保険 | | | | |
| (A)政府管掌健康保険 | 3,232,733 | 3,233,843 | — | 900,162 |
| (B)組合管掌健康保険 | 2,841,703 | 3,489,664 | — | 11,358 |
| 2.国民健康保険 | 4,010,124 | — | — | 4,277,878 |
| 退職者医療制度（再掲） | 663,225 | — | — | — |
| 3.老人保健 | — | — | — | 2,608,044 |
| 4.介護保険 | 956,452 | — | — | 1,424,915 |
| 5.厚生年金保険 | 9,726,850 | 9,726,850 | — | 4,322,860 |
| 6.厚生年金基金等 | 408,551 | 1,504,637 | — | 486 |
| 7.国民年金 | 1,935,434 | — | — | 1,614,804 |
| 8.農業者年金基金等 | 170,298 | — | — | 153,024 |
| 9.船員保険 | 21,047 | 44,129 | — | 4,891 |
| 10.農林漁業団体職員共済組合 | — | 13,538 | — | 3,468 |
| 11.日本私立学校振興・共済事業団 | 237,863 | 232,530 | — | 50,308 |
| 12.雇用保険 | 1,021,759 | 1,535,002 | — | 476,744 |
| 13.労働者災害補償保険 | — | 1,044,726 | — | 1,307 |
| 家族手当 | | | | |
| 14.児童手当 | — | 187,523 | — | 293,168 |
| 公務員 | | | | |
| 15.国家公務員共済組合 | 755,842 | 1,244,920 | — | 153,585 |
| 16.存続組合等 | — | 354,265 | — | 625 |
| 17.地方公務員等共済組合 | 2,208,962 | 3,466,205 | — | 596 |
| 18.旧令共済組合等 | — | 557 | — | 13,718 |
| 19.国家公務員災害補償 | — | 12,335 | — | — |
| 20.地方公務員等災害補償 | 0 | 26,327 | — | — |
| 21.旧公共企業体職員業務災害 | — | 6,287 | — | — |
| 22.国家公務員恩給 | 921 | 41,758 | — | 143 |
| 23.地方公務員恩給 | — | 60,488 | — | — |
| 公衆保健サービス | | | | |
| 24.公衆衛生 | — | — | — | 486,977 |
| 公的扶助及び社会福祉 | | | | |
| 25.生活保護 | — | — | — | 1,952,750 |
| 26.社会福祉 | — | — | — | 1,763,450 |
| 戦争犠牲者 | | | | |
| 27.戦争犠牲者 | — | — | — | 1,185,976 |
| 総 計 | 27,528,537 | 26,225,584 | — | 21,701,236 |

(単位：百万円)

| 入 | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|--------------|-------------|-------|
| 他の公費負担 | 資産収入 | その他 | 小 計 | 他制度からの 移転 | 収入合計 | |
| — | 8 | 24,299 | 7,391,046 | 161 | 7,391,206 | 1.(A) |
| — | 73,316 | 370,814 | 6,786,854 | — | 6,786,854 | 1.(B) |
| 1,185,575 | — | 457,071 | 9,930,647 | 1,834,111 | 11,764,758 | 2. |
| — | — | — | 663,225 | 1,834,111 | 2,497,336 | |
| 1,302,260 | — | — | 3,910,305 | 6,634,021 | 10,544,326 | 3. |
| 1,652,301 | 121 | 104,759 | 4,138,548 | 1,799,008 | 5,937,557 | 4. |
| — | 3,693,356 | 17,845 | 27,487,759 | 7,494,808 | 34,982,567 | 5. |
| — | 1,687,430 | 37,571 | 3,638,675 | 85,188 | 3,723,863 | 6. |
| — | 273,674 | 1,544,137 | 5,368,049 | 12,472,571 | 17,840,621 | 7. |
| — | 113,358 | 19,539 | 456,219 | — | 456,219 | 8. |
| — | 1,531 | 881 | 72,479 | — | 72,479 | 9. |
| — | 4,639 | 710,075 | 731,720 | 221 | 731,941 | 10. |
| 7,745 | 57,125 | 1,110 | 586,680 | 18,996 | 605,676 | 11. |
| — | 1,542 | 22,046 | 3,057,094 | — | 3,057,094 | 12. |
| — | 109,698 | 252,180 | 1,407,911 | — | 1,407,911 | 13. |
| 186,162 | — | 1,724 | 668,577 | — | 668,577 | 14. |
| — | 207,545 | 45,332 | 2,407,223 | 243,694 | 2,650,917 | 15. |
| — | 23,658 | 317 | 378,865 | — | 378,865 | 16. |
| 385,770 | 751,512 | 16,409 | 6,829,454 | 391,908 | 7,221,362 | 17. |
| — | 40 | — | 14,316 | — | 14,316 | 18. |
| — | — | — | 12,335 | — | 12,335 | 19. |
| — | 1,916 | 2,942 | 31,186 | — | 31,186 | 20. |
| — | — | — | 6,287 | — | 6,287 | 21. |
| — | — | — | 42,821 | — | 42,821 | 22. |
| — | — | — | 60,488 | — | 60,488 | 23. |
| 254,810 | — | — | 741,787 | — | 741,787 | 24. |
| 647,617 | — | — | 2,600,366 | — | 2,600,366 | 25. |
| 1,313,442 | — | — | 3,076,892 | — | 3,076,892 | 26. |
| — | — | — | 1,185,976 | — | 1,185,976 | 27. |
| 6,935,682 | 7,000,469 | 3,629,050 | 93,020,560 | 30,974,687 | 123,995,246 | |

第9表 平成16年度社会保障費用 ②

| | 支給 | | | |
|-------------------|------------|---------|---------|-------------|
| | 疾病・出産 | | 業 務 | |
| | 医 療 | 現 金 | 医 療 | 医療以外の 現物 |
| 社会保険 | | | | |
| 1.健康保険 | | | | |
| (A)政府管掌健康保険 | 3,582,271 | 304,115 | — | — |
| (B)組合管掌健康保険 | 2,740,057 | 245,396 | — | — |
| 2.国民健康保険 | 7,153,957 | 97,688 | — | — |
| 退職者医療制度（再掲） | 2,057,584 | — | — | — |
| 3.老人保健 | 10,587,914 | — | — | — |
| 4.介護保険 | — | — | — | — |
| 5.厚生年金保険 | — | — | — | — |
| 6.厚生年金基金等 | — | — | — | — |
| 7.国民年金 | — | — | — | — |
| 8.農業者年金基金等 | — | — | — | — |
| 9.船員保険 | 16,463 | 1,989 | 4,506 | — |
| 10.農林漁業団体職員共済組合 | — | — | — | — |
| 11.日本私立学校振興・共済事業団 | 88,528 | 8,167 | — | — |
| 12.雇用保険 | — | 82,754 | — | — |
| 13.労働者災害補償保険 | — | — | 227,168 | 2,345 |
| 家族手当 | | | | |
| 14.児童手当 | — | — | — | — |
| 公務員 | | | | |
| 15.国家公務員共済組合 | 215,835 | 20,568 | — | — |
| 16.存続組合等 | — | — | — | — |
| 17.地方公務員等共済組合 | 620,743 | 84,167 | — | — |
| 18.旧令共済組合等 | 60 | 1,700 | — | — |
| 19.国家公務員災害補償 | — | — | 3,966 | 17 |
| 20.地方公務員等災害補償 | — | — | 7,069 | 26 |
| 21.旧公共企業体職員業務災害 | — | — | 27 | — |
| 22.国家公務員恩給 | — | — | — | — |
| 23.地方公務員恩給 | — | — | — | — |
| 公衆保健サービス | | | | |
| 24.公衆衛生 | 466,930 | 108,990 | — | — |
| 公的扶助及び社会福祉 | | | | |
| 25.生活保護 | 1,319,761 | 253 | — | — |
| 26.社会福祉 | 117,208 | — | — | — |
| 戦争犠牲者 | | | | |
| 27.戦争犠牲者 | 1,222 | — | — | — |
| 総 計 | 26,910,949 | 955,786 | 242,737 | 2,388 |

(単位：百万円)

| 出 付 | | | | | |
|---------|---------|------------|-----------------|-----------|-------|
| 災 害 | | 年 金 | 失 業・ 雇 用 対 策 | 家 族 手 当 | |
| 現 金 | | | | | |
| 年 金 | 年金以外の現金 | | | | |
| — | — | — | — | — | 1.(A) |
| — | — | — | — | — | 1.(B) |
| — | — | — | — | — | 2. |
| — | — | — | — | — | |
| — | — | — | — | — | 3. |
| — | — | — | — | — | 4. |
| — | — | 21,538,042 | — | — | 5. |
| — | — | 1,807,630 | — | — | 6. |
| — | — | 13,923,039 | — | — | 7. |
| — | — | 192,956 | — | — | 8. |
| 5,709 | 2,099 | — | 3,129 | — | 9. |
| — | — | 51,625 | — | — | 10. |
| — | — | 225,209 | — | — | 11. |
| — | — | — | 1,441,107 | — | 12. |
| 480,004 | 192,260 | — | — | — | 13. |
| — | — | — | — | 590,923 | 14. |
| 4,043 | — | 1,673,817 | — | — | 15. |
| 4,873 | — | 37,434 | — | — | 16. |
| 6,531 | — | 4,344,262 | — | — | 17. |
| — | — | 4,875 | — | — | 18. |
| 6,444 | 1,907 | — | — | — | 19. |
| 16,724 | 4,291 | — | — | — | 20. |
| 6,227 | 33 | — | — | — | 21. |
| — | — | 42,678 | — | — | 22. |
| — | — | 60,488 | — | — | 23. |
| — | — | 1,885 | — | — | 24. |
| — | — | — | — | — | 25. |
| — | — | — | — | 532,718 | 26. |
| — | — | 1,084,333 | — | — | 27. |
| 530,555 | 200,589 | 44,988,274 | 1,444,236 | 1,123,641 | |

第9表 平成16年度社会保障費用 ③

| | 支 給 | | | |
|-------------------|-----------|--------|--------------|-----------|
| | 介護対策 | | そ の 他 | |
| | 現 物 | 現 金 | 医療以外の 現 物 | 現 金 |
| 社会保険 | | | | |
| 1.健康保険 | | | | |
| (A)政府管掌健康保険 | — | — | — | 19,763 |
| (B)組合管掌健康保険 | — | — | — | 14,444 |
| 2.国民健康保険 | — | — | — | 36,747 |
| 退職者医療制度（再掲） | — | — | — | — |
| 3.老人保健 | — | — | — | — |
| 4.介護保険 | 5,517,026 | 60,195 | — | — |
| 5.厚生年金保険 | — | — | — | — |
| 6.厚生年金基金等 | — | — | — | — |
| 7.国民年金 | — | — | — | — |
| 8.農業者年金基金等 | — | — | — | — |
| 9.船員保険 | — | 2 | — | 568 |
| 10.農林漁業団体職員共済組合 | — | — | — | — |
| 11.日本私立学校振興・共済事業団 | — | — | — | 2,010 |
| 12.雇用保険 | — | 1,290 | — | — |
| 13.労働者災害補償保険 | — | — | — | — |
| 家族手当 | | | | |
| 14.児童手当 | — | — | 60,443 | — |
| 公務員 | | | | |
| 15.国家公務員共済組合 | — | 77 | — | 4,707 |
| 16.存続組合等 | — | — | — | — |
| 17.地方公務員等共済組合 | — | 1,019 | — | 13,514 |
| 18.旧令共済組合等 | — | — | — | — |
| 19.国家公務員災害補償 | — | — | — | — |
| 20.地方公務員等災害補償 | — | — | — | — |
| 21.旧公共企業体職員業務災害 | — | — | — | — |
| 22.国家公務員恩給 | — | — | — | — |
| 23.地方公務員恩給 | — | — | — | — |
| 公衆保健サービス | | | | |
| 24.公衆衛生 | 3,499 | — | 50,739 | 1 |
| 公的扶助及び社会福祉 | | | | |
| 25.生活保護 | 45,779 | — | — | 1,187,040 |
| 26.社会福祉 | — | — | 2,087,406 | 47,342 |
| 戦争犠牲者 | | | | |
| 27.戦争犠牲者 | — | — | 517 | 93,591 |
| 総 計 | 5,566,304 | 62,582 | 2,199,105 | 1,419,726 |

(単位：百万円)

| | | 出 | | | | |
|------------|-----------|-------|-----------|------------|-------|--|
| 付 | | | | | | |
| 計 | 管理費 | 運用損失 | その他 | 小計 | | |
| 3,906,149 | 55,130 | — | 224,434 | 4,185,712 | 1.(A) | |
| 2,999,898 | 123,483 | — | 502,501 | 3,625,882 | 1.(B) | |
| 7,288,392 | 224,359 | — | 521,489 | 8,034,240 | 2. | |
| 2,057,584 | — | — | — | 2,057,584 | | |
| 10,587,914 | — | — | 46,605 | 10,634,519 | 3. | |
| 5,577,221 | 199,192 | — | 103,895 | 5,880,308 | 4. | |
| 21,538,042 | 83,986 | — | 145,803 | 21,767,832 | 5. | |
| 1,807,630 | 147,253 | 2,904 | 28,361 | 1,986,148 | 6. | |
| 13,923,039 | 132,079 | — | 39,819 | 14,094,937 | 7. | |
| 192,956 | 11,655 | — | 9,431 | 214,042 | 8. | |
| 34,465 | 1,754 | — | 1,857 | 38,076 | 9. | |
| 51,625 | 2,330 | — | 675,637 | 729,592 | 10. | |
| 323,914 | 4,050 | — | 1,216 | 329,180 | 11. | |
| 1,525,150 | 116,271 | — | 344,093 | 1,985,514 | 12. | |
| 901,777 | 47,767 | — | 176,894 | 1,126,437 | 13. | |
| 651,367 | 2,140 | — | 8,153 | 661,660 | 14. | |
| 1,919,046 | 6,745 | — | 6,871 | 1,932,663 | 15. | |
| 42,307 | 1,748 | — | 7 | 44,061 | 16. | |
| 5,070,237 | 36,048 | — | 1,024 | 5,107,309 | 17. | |
| 6,635 | 229 | — | 7,436 | 14,300 | 18. | |
| 12,335 | — | — | — | 12,335 | 19. | |
| 28,109 | 1,912 | — | 1,099 | 31,120 | 20. | |
| 6,287 | — | — | — | 6,287 | 21. | |
| 42,678 | 143 | — | — | 42,821 | 22. | |
| 60,488 | — | — | — | 60,488 | 23. | |
| 632,044 | 2,240 | — | 107,503 | 741,787 | 24. | |
| 2,552,832 | 47,534 | — | — | 2,600,366 | 25. | |
| 2,784,673 | 17,546 | — | 274,672 | 3,076,892 | 26. | |
| 1,179,662 | 6,314 | — | — | 1,185,976 | 27. | |
| 85,646,871 | 1,271,905 | 2,904 | 3,228,801 | 90,150,482 | | |

第9表 平成16年度社会保障費用 ④

(単位：百万円)

| | 支 出 | | 収支差 | |
|-------------------|-------------|-------------|-----------|-------|
| | 他制度への 移転 | 支出合計 | | |
| 社会保険 | | | | |
| 1.健康保険 | | | | |
| (A)政府管掌健康保険 | 3,112,677 | 7,298,389 | 92,818 | 1.(A) |
| (B)組合管掌健康保険 | 2,572,306 | 6,198,188 | 588,666 | 1.(B) |
| 2.国民健康保険 | 3,501,798 | 11,536,037 | 228,721 | 2. |
| 退職者医療制度（再掲） | — | 2,057,584 | 439,753 | |
| 3.老人保健 | — | 10,634,519 | △ 90,193 | 3. |
| 4.介護保険 | 197 | 5,880,504 | 57,052 | 4. |
| 5.厚生年金保険 | 10,879,479 | 32,647,311 | 2,335,256 | 5. |
| 6.厚生年金基金等 | — | 1,986,148 | 1,737,715 | 6. |
| 7.国民年金 | 2,189,107 | 16,284,044 | 1,556,577 | 7. |
| 8.農業者年金基金等 | — | 214,042 | 242,177 | 8. |
| 9.船員保険 | 28,775 | 66,850 | 5,628 | 9. |
| 10.農林漁業団体職員共済組合 | 2,349 | 731,941 | 0 | 10. |
| 11.日本私立学校振興・共済事業団 | 237,636 | 566,816 | 38,860 | 11. |
| 12.雇用保険 | — | 1,985,514 | 1,071,580 | 12. |
| 13.労働者災害補償保険 | — | 1,126,437 | 281,474 | 13. |
| 家族手当 | | | | |
| 14.児童手当 | — | 661,660 | 6,917 | 14. |
| 公務員 | | | | |
| 15.国家公務員共済組合 | 646,626 | 2,579,289 | 71,627 | 15. |
| 16.存続組合等 | 451,775 | 495,836 | △ 116,971 | 16. |
| 17.地方公務員等共済組合 | 1,820,466 | 6,927,775 | 293,588 | 17. |
| 18.旧令共済組合等 | — | 14,300 | 16 | 18. |
| 19.国家公務員災害補償 | — | 12,335 | 0 | 19. |
| 20.地方公務員等災害補償 | — | 31,120 | 66 | 20. |
| 21.旧公共企業体職員業務災害 | — | 6,287 | 0 | 21. |
| 22.国家公務員恩給 | — | 42,821 | 0 | 22. |
| 23.地方公務員恩給 | — | 60,488 | 0 | 23. |
| 公衆保健サービス | | | | |
| 24.公衆衛生 | — | 741,787 | 0 | 24. |
| 公的扶助及び社会福祉 | | | | |
| 25.生活保護 | — | 2,600,366 | 0 | 25. |
| 26.社会福祉 | — | 3,076,892 | 0 | 26. |
| 戦争犠牲者 | | | | |
| 27.戦争犠牲者 | — | 1,185,976 | 0 | 27. |
| 総 計 | 25,443,190 | 115,593,672 | 8,401,574 | |

(注)

1. 第9表については、各制度の年報等による平成16年度決算の数値を、ILO事務局「第18次社会保障費用調査」の分類に従って単純集計したものである。
2. 「老人保健」は、医療、特定療養費の支出及び老人保健施設療養費、老人訪問看護療養費の支出に関するもののみを計上しており、これらを除く保健事業に関するものは「公衆衛生」に計上している。
3. 国民年金は、福祉年金及び基礎年金を含む。
4. 厚生年金保険及び国民年金の資産収入は、「厚生年金保険及び国民年金における年金積立金運用報告書（平成16年度）」中、年金積立金の運用実績（承継資産の損益を含む場合）を参照して計上している。
5. 厚生年金基金等は、石炭鉱業年金基金を含む。
6. 農業者年金基金等は、国民年金基金を含む。
7. 農林漁業団体職員共済組合は、平成14年4月1日に厚生年金に統合されたが、職域加算部分（3階部分）の給付については、農林漁業団体職員共済組合から支給されている。
8. 公衆衛生は、結核医療等の公費負担医療を含む。
9. 家族手当は、児童手当のほか、社会福祉中の児童扶養手当及び特別児童扶養手当を含む。
10. 平成9年4月より「旧公共企業体職員共済組合」は、短期給付については組合管掌健康保険に継承され、長期給付については厚生年金に統合されたが、一部年金給付については、「16. 存続組合等」に引き継がれている。
11. 四捨五入の関係で計に一致しない場合がある。0は百万円単位で四捨五入するとゼロであることを示す。
12. 「失業・雇用対策」には高年齢雇用継続給付等を含む。

備考 社会保障費用の項目説明

1. 収入項目

- (1) 資産収入：利子、配当金、施設利用料、賃貸料、財産処分益、償還差益等。
- (2) 他制度からの移転：政府管掌健康保険が組合管掌健康保険及び国民健康保険から受ける日雇拋出金、国民健康保険が医療保険各制度から受ける退職者医療分にかかる療養給付費交付金、老人保健が医療保険各制度から受ける医療費拋出金。国民年金が年金保険制度から受け取る基礎年金拋出金、年金保険各制度が国民年金から受ける基礎年金交付金、介護保険が各健康保険の拋出によって支払基金より移転される交付金等。
- (3) その他の収入：受取延滞金、損害賠償金、手数料、繰入金、繰越金、雑収入等。

2. 支出項目

- (1) 管理費：業務取扱費、事務費、事務所費、総務費、基金運営費、業務委託費、組合会費、旅費等。
- (2) 運用損失：決算時点で生じた積立金等の評価損等。
- (3) その他の支出：支払基金事務費、施設整備費、保健施設費、福祉施設費、営繕費、組合債費、保険料等還付金等。
- (4) 他制度への移転：医療保険各制度から日雇特例、退職者医療及び老人保健への拋出金。年金保険各制度の国民年金に対する基礎年金拋出金、国民年金の年金保険各制度に対する基礎年金交付金、各健康保険から拋出される介護納付金等。

第10表 社会保障財源の項目別推移

| 年度 | 被保険者 拠出 | | 事業主拠出 | | 公費負担 | | 国庫負担 | |
|------------|------------|------|---------|------|---------|------|---------|------|
| | | 割合 | | 割合 | | 割合 | | 割合 |
| 1951(昭和26) | 568 | 28.1 | 578 | 28.6 | 738 | 36.5 | 478 | 23.6 |
| 1954(29) | 1,047 | 23.7 | 912 | 20.7 | 2,238 | 50.7 | 1,768 | 40.0 |
| 1957(32) | 1,383 | 23.7 | 2,649 | 45.4 | 1,415 | 24.2 | 1,068 | 18.3 |
| 1960(35) | 2,430 | 26.2 | 3,860 | 41.7 | 2,288 | 24.7 | 1,897 | 20.5 |
| 1961(36) | 3,038 | 26.3 | 3,514 | 30.4 | 4,053 | 35.1 | 3,629 | 31.4 |
| 1962(37) | 3,633 | 26.7 | 4,227 | 31.0 | 4,521 | 33.2 | 4,019 | 29.5 |
| 1963(38) | 4,282 | 26.2 | 5,119 | 31.3 | 5,439 | 33.3 | 4,815 | 29.4 |
| 1964(39) | 5,031 | 26.3 | 5,921 | 30.9 | 6,415 | 33.5 | 5,570 | 29.1 |
| 1965(40) | 6,475 | 27.0 | 7,293 | 30.4 | 7,792 | 32.5 | 6,798 | 28.3 |
| 1966(41) | 7,750 | 26.9 | 8,680 | 30.1 | 8,946 | 31.0 | 7,801 | 27.0 |
| 1967(42) | 8,814 | 26.1 | 10,213 | 30.2 | 10,303 | 30.5 | 9,023 | 26.7 |
| 1968(43) | 10,580 | 26.5 | 11,854 | 29.7 | 12,065 | 30.2 | 10,607 | 26.6 |
| 1969(44) | 13,205 | 29.2 | 13,992 | 30.9 | 13,588 | 30.0 | 11,964 | 26.4 |
| 1970(45) | 15,558 | 28.5 | 17,043 | 31.2 | 16,420 | 30.0 | 14,425 | 26.4 |
| 1971(46) | 18,638 | 28.7 | 20,743 | 31.9 | 18,481 | 28.4 | 16,285 | 25.1 |
| 1972(47) | 21,779 | 28.0 | 24,242 | 31.1 | 23,096 | 29.7 | 20,041 | 25.7 |
| 1973(48) | 26,906 | 27.4 | 30,131 | 30.7 | 30,933 | 31.5 | 26,701 | 27.2 |
| 1974(49) | 37,219 | 27.6 | 41,415 | 30.7 | 42,939 | 31.8 | 37,238 | 27.6 |
| 1975(50) | 44,238 | 26.4 | 50,826 | 30.4 | 55,421 | 33.1 | 48,519 | 29.0 |
| 1976(51) | 52,368 | 26.1 | 60,324 | 30.1 | 66,306 | 33.1 | 58,334 | 29.1 |
| 1977(52) | 62,801 | 26.7 | 70,687 | 30.1 | 77,090 | 32.8 | 68,003 | 28.9 |
| 1978(53) | 71,177 | 26.4 | 79,081 | 29.3 | 90,384 | 33.5 | 80,040 | 29.7 |
| 1979(54) | 78,591 | 26.4 | 86,247 | 28.9 | 100,626 | 33.7 | 89,031 | 29.9 |
| 1980(55) | 88,844 | 26.5 | 97,394 | 29.1 | 110,409 | 32.9 | 97,936 | 29.2 |
| 1981(56) | 100,214 | 26.8 | 109,937 | 29.4 | 119,044 | 31.8 | 105,794 | 28.3 |
| 1982(57) | 107,434 | 26.8 | 117,678 | 29.4 | 125,474 | 31.3 | 111,839 | 27.9 |
| 1983(58) | 112,755 | 26.9 | 124,646 | 29.7 | 125,644 | 29.9 | 111,057 | 26.5 |
| 1984(59) | 118,918 | 26.7 | 132,208 | 29.7 | 131,142 | 29.4 | 115,417 | 25.9 |
| 1985(60) | 131,583 | 27.1 | 144,363 | 29.7 | 138,059 | 28.4 | 117,880 | 24.3 |
| 1986(61) | 136,729 | 26.7 | 155,063 | 30.3 | 142,984 | 27.9 | 119,920 | 23.4 |
| 1987(62) | 143,348 | 26.9 | 161,273 | 30.2 | 145,322 | 27.2 | 121,474 | 22.8 |
| 1988(63) | 151,122 | 26.4 | 171,707 | 30.0 | 162,899 | 28.4 | 137,404 | 24.0 |
| 1989(平成元) | 163,037 | 27.0 | 188,134 | 31.2 | 153,186 | 25.4 | 127,420 | 21.1 |
| 1990(2) | 184,985 | 27.9 | 210,206 | 31.7 | 161,974 | 24.4 | 134,559 | 20.3 |
| 1991(3) | 200,343 | 28.3 | 224,342 | 31.7 | 170,286 | 24.1 | 141,106 | 19.9 |
| 1992(4) | 208,474 | 28.2 | 234,789 | 31.8 | 180,766 | 24.5 | 147,363 | 19.9 |
| 1993(5) | 216,892 | 28.2 | 242,599 | 31.6 | 188,316 | 24.5 | 153,403 | 20.0 |
| 1994(6) | 225,468 | 28.3 | 249,454 | 31.4 | 194,766 | 24.5 | 156,934 | 19.7 |
| 1995(7) | 244,146 | 28.7 | 268,075 | 31.5 | 207,901 | 24.4 | 165,683 | 19.5 |
| 1996(8) | 252,511 | 29.0 | 274,649 | 31.5 | 213,323 | 24.5 | 168,348 | 19.3 |
| 1997(9) | 262,394 | 29.1 | 285,840 | 31.7 | 217,552 | 24.1 | 171,127 | 19.0 |
| 1998(10) | 263,358 | 29.5 | 286,449 | 32.1 | 219,898 | 24.6 | 171,697 | 19.2 |
| 1999(11) | 261,087 | 26.9 | 284,271 | 29.3 | 246,626 | 25.4 | 195,064 | 20.1 |
| 2000(12) | 266,589 | 29.6 | 283,106 | 31.4 | 252,184 | 28.0 | 197,066 | 21.9 |
| 2001(13) | 274,720 | 30.4 | 286,537 | 31.7 | 266,922 | 29.5 | 207,075 | 22.9 |
| 2002(14) | 274,731 | 31.1 | 284,054 | 32.2 | 267,140 | 30.3 | 205,520 | 23.3 |
| 2003(15) | 273,797 | 27.0 | 272,505 | 26.9 | 277,853 | 27.4 | 211,415 | 20.9 |
| 2004(16) | 275,285 | 29.6 | 262,256 | 28.2 | 286,369 | 30.8 | 217,012 | 23.3 |

(注)

- 第10表は、ILO事務局「第18次社会保障費用調査」の分類（他制度からの移転を除く部分）に従って算出したものである。但し、「社会保障特別税」はわが国では存在しないため表示していない。
- 公費負担とは「国庫負担」と「他の公費負担」の合計である。また、「他の公費」とは地方自治体の負担を示す。但し、地方自治体の負担とは国の制度に基づいて地方自治体が負担しているものであり、地方自治体が独自に行っている事業に対する負担は含まない。

(単位：億円、割合%)

| | | 資産収入 | | その他 | | 合計 |
|--------|------|---------|------|--------|-----|-----------|
| 他の公費 | 割合 | | 割合 | | 割合 | |
| 260 | 12.9 | 22 | 1.1 | 117 | 5.8 | 2,023 |
| 470 | 10.6 | 96 | 2.2 | 124 | 2.8 | 4,417 |
| 346 | 5.9 | 148 | 2.5 | 245 | 4.2 | 5,839 |
| 391 | 4.2 | 458 | 4.9 | 224 | 2.4 | 9,260 |
| 423 | 3.7 | 621 | 5.4 | 319 | 2.8 | 11,545 |
| 502 | 3.7 | 787 | 5.8 | 448 | 3.3 | 13,616 |
| 624 | 3.8 | 965 | 5.9 | 549 | 3.4 | 16,353 |
| 845 | 4.4 | 1,203 | 6.3 | 567 | 3.0 | 19,137 |
| 994 | 4.1 | 1,516 | 6.3 | 921 | 3.8 | 23,996 |
| 1,145 | 4.0 | 1,938 | 6.7 | 1,536 | 5.3 | 28,850 |
| 1,280 | 3.8 | 2,459 | 7.3 | 2,030 | 6.0 | 33,820 |
| 1,457 | 3.6 | 3,087 | 7.7 | 2,349 | 5.9 | 39,933 |
| 1,624 | 3.6 | 3,925 | 8.7 | 536 | 1.2 | 45,247 |
| 1,995 | 3.6 | 4,796 | 8.8 | 864 | 1.6 | 54,681 |
| 2,196 | 3.4 | 6,158 | 9.5 | 957 | 1.5 | 64,978 |
| 3,055 | 3.9 | 7,535 | 9.7 | 1,226 | 1.6 | 77,877 |
| 4,232 | 4.3 | 9,137 | 9.3 | 1,095 | 1.1 | 98,202 |
| 5,701 | 4.2 | 11,737 | 8.7 | 1,678 | 1.2 | 134,988 |
| 6,903 | 4.1 | 14,641 | 8.7 | 2,249 | 1.3 | 167,375 |
| 7,972 | 4.0 | 17,391 | 8.7 | 4,094 | 2.0 | 200,483 |
| 9,086 | 3.9 | 20,894 | 8.9 | 3,515 | 1.5 | 234,987 |
| 10,344 | 3.8 | 23,815 | 8.8 | 5,114 | 1.9 | 269,571 |
| 11,595 | 3.9 | 27,284 | 9.1 | 5,502 | 1.8 | 298,251 |
| 12,473 | 3.7 | 32,682 | 9.7 | 5,929 | 1.8 | 335,258 |
| 13,250 | 3.5 | 38,830 | 10.4 | 6,098 | 1.6 | 374,123 |
| 13,635 | 3.4 | 44,366 | 11.1 | 5,841 | 1.5 | 400,793 |
| 14,587 | 3.5 | 49,943 | 11.9 | 6,654 | 1.6 | 419,642 |
| 15,725 | 3.5 | 55,581 | 12.5 | 7,535 | 1.7 | 445,384 |
| 20,179 | 4.2 | 62,020 | 12.8 | 9,748 | 2.0 | 485,773 |
| 23,064 | 4.5 | 68,872 | 13.4 | 8,793 | 1.7 | 512,442 |
| 23,848 | 4.5 | 71,981 | 13.5 | 11,713 | 2.2 | 533,637 |
| 25,495 | 4.4 | 74,309 | 13.0 | 13,025 | 2.3 | 573,062 |
| 25,766 | 4.3 | 77,015 | 12.8 | 21,796 | 3.6 | 603,167 |
| 27,416 | 4.1 | 83,580 | 12.6 | 22,915 | 3.5 | 663,661 |
| 29,180 | 4.1 | 89,374 | 12.6 | 23,370 | 3.3 | 707,714 |
| 33,403 | 4.5 | 90,810 | 12.3 | 24,343 | 3.3 | 739,182 |
| 34,913 | 4.5 | 95,171 | 12.4 | 25,403 | 3.3 | 768,380 |
| 37,831 | 4.8 | 93,630 | 11.8 | 32,366 | 4.1 | 795,684 |
| 42,219 | 5.0 | 98,118 | 11.5 | 33,005 | 3.9 | 851,245 |
| 44,975 | 5.2 | 96,594 | 11.1 | 34,125 | 3.9 | 871,202 |
| 46,425 | 5.2 | 104,424 | 11.6 | 31,156 | 3.5 | 901,366 |
| 48,201 | 5.4 | 89,989 | 10.1 | 32,916 | 3.7 | 892,610 |
| 51,562 | 5.3 | 144,381 | 14.9 | 34,663 | 3.6 | 971,028 |
| 55,118 | 6.1 | 64,976 | 7.2 | 34,708 | 3.8 | 901,562 |
| 59,847 | 6.6 | 43,464 | 4.8 | 32,259 | 3.6 | 903,902 |
| 61,620 | 7.0 | 16,124 | 1.8 | 40,170 | 4.6 | 882,218 |
| 66,438 | 6.6 | 152,229 | 15.0 | 36,142 | 3.6 | 1,012,526 |
| 69,357 | 7.5 | 70,005 | 7.5 | 36,291 | 3.9 | 930,206 |

第11表 社会保障財源の項目別推移（平成12～16年度）

（単位：百万円）

| | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 |
|--------------------|------------|------------|------------|-------------|------------|
| 合計 | 90,156,212 | 90,390,211 | 88,221,802 | 101,252,598 | 93,020,560 |
| I 社会保険料 | 54,969,440 | 56,125,696 | 55,878,434 | 54,630,178 | 53,754,121 |
| 事業主拠出 | 28,310,569 | 28,653,657 | 28,405,372 | 27,250,489 | 26,225,584 |
| 民間事業主拠出 | 23,154,013 | 23,511,410 | 23,334,507 | 22,275,300 | 21,323,333 |
| 公的事業主拠出 | 5,156,556 | 5,142,247 | 5,070,865 | 4,975,189 | 4,902,251 |
| 被保険者拠出 | 26,658,872 | 27,472,038 | 27,473,062 | 27,379,688 | 27,528,537 |
| 被用者拠出 | 20,570,291 | 20,933,815 | 20,707,898 | 20,389,369 | 20,456,230 |
| 自営業者及び年金受給者拠出 | 6,088,581 | 6,538,224 | 6,765,163 | 6,990,319 | 7,072,308 |
| II 税 | 25,218,359 | 26,692,161 | 26,714,015 | 27,785,318 | 28,636,919 |
| 普通税 | 25,218,359 | 26,692,161 | 26,714,015 | 27,785,318 | 28,636,919 |
| 国 | 19,706,578 | 20,707,501 | 20,552,001 | 21,141,503 | 21,701,236 |
| 地方 | 5,511,781 | 5,984,660 | 6,162,014 | 6,643,815 | 6,935,682 |
| 目的税 | — | — | — | — | — |
| 国 | — | — | — | — | — |
| 地方 | — | — | — | — | — |
| III 他の収入 | 9,968,412 | 7,572,355 | 5,629,353 | 18,837,102 | 10,629,519 |
| 資産収入 | 6,497,578 | 4,346,421 | 1,612,356 | 15,222,875 | 7,000,469 |
| その他 | 3,470,834 | 3,225,934 | 4,016,997 | 3,614,227 | 3,629,050 |
| IV 積立金からの受入 | — | — | — | — | — |

対前年度比

（単位：％）

| | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 合計 | △ 7.15 | 0.26 | △ 2.40 | 14.77 | △ 8.13 |
| I 社会保険料 | 0.80 | 2.10 | △ 0.44 | △ 2.23 | △ 1.60 |
| 事業主拠出 | △ 0.41 | 1.21 | △ 0.87 | △ 4.07 | △ 3.76 |
| 民間事業主拠出 | △ 0.38 | 1.54 | △ 0.75 | △ 4.54 | △ 4.27 |
| 公的事業主拠出 | △ 0.53 | △ 0.28 | △ 1.39 | △ 1.89 | △ 1.47 |
| 被保険者拠出 | 2.11 | 3.05 | 0.00 | △ 0.34 | 0.54 |
| 被用者拠出 | 0.84 | 1.77 | △ 1.08 | △ 1.54 | 0.33 |
| 自営業者及び年金受給者拠出 | 6.62 | 7.39 | 3.47 | 3.33 | 1.17 |
| II 税 | 2.25 | 5.84 | 0.08 | 4.01 | 3.06 |
| 普通税 | 2.25 | 5.84 | 0.08 | 4.01 | 3.06 |
| 国 | 1.03 | 5.08 | △ 0.75 | 2.87 | 2.65 |
| 地方 | 6.90 | 8.58 | 2.96 | 7.82 | 4.39 |
| 目的税 | — | — | — | — | — |
| 国 | — | — | — | — | — |
| 地方 | — | — | — | — | — |
| III 他の収入 | △ 44.32 | △ 24.04 | △ 25.66 | 234.62 | △ 43.57 |
| 資産収入 | △ 55.00 | △ 33.11 | △ 62.90 | 844.14 | △ 54.01 |
| その他 | 0.13 | △ 7.06 | 24.52 | △ 10.03 | 0.41 |
| IV 積立金からの受入 | — | — | — | — | — |

（注）第11表は、ILO事務局「第19次社会保障費用調査」の分類（他制度からの移転を除く）に従って算出したものである。

参考：機能別社会保障給付費の項目説明

| 社会保障給付費 | ILO定義 | 日本の例 |
|---------|---|--|
| 高 齢 | 退職によって労働市場から引退した人に提供される全ての給付が対象 | 厚生年金：老齢年金 国民年金：老齢年金、老齢福祉年金 厚生年金基金、農業者年金基金等：老齢年金等 各種共済組合：退職共済年金 各種恩給 介護保険の給付および社会福祉の老人福祉サービス等 (注) 高齢者の医療費は「保健医療」に含む (注) 生活保護の医療扶助は「生活保護その他」に含む |
| 遺 族 | 保護対象者の死亡により生じる給付が対象 | 厚生年金：遺族年金 国民年金：遺族年金および一時金 各種共済組合：遺族年金および一時金 戦争犠牲者：遺族等年金等 (注) 遺族に係る年金給付のうち業務災害制度から支給される給付は「労働災害」に含む |
| 障 害 | 部分的又は完全に就労不能な障害により保護対象者に支払われる給付が対象 | 厚生年金：障害年金および一時金 国民年金：障害年金 各種共済組合：障害年金および一時金 公衆衛生：予防接種事故救済給付 社会福祉：特別児童扶養手当等給付金、身体障害者保護費等 |
| 労働災害 | 保護対象者の業務上の災害、病気、障害、死亡に対する労働災害補償制度から支払われる給付が対象 | 労働者災害補償保険、船員保険、公務員の災害補償保険 |
| 保健医療 | 病気、障害、出産による保護対象者の健康状態を維持、回復、改善する目的で提供される給付が対象（傷病で休職中の所得保障を含む） | 健康保険制度（組合管掌健康保険、政府管掌健康保険、国民健康保険）の療養給付・出産給付、傷病手当金等 各種共済組合：短期（医療）給付・出産給付、休業給付 公衆衛生：予防接種事故救済給付・現金給付等 (注) 労働災害補償制度から支給される給付は「労働災害」に含む (注) 生活保護の医療扶助は「生活保護その他」に含む |
| 家 族 | 子どもその他の被扶養者がいる家族（世帯）を支援するために提供される給付が対象 | 雇用保険等の育児休業給付、介護休業給付 児童手当 公衆衛生：家族介護手当、介護加算 社会福祉：児童扶養手当、児童福祉サービス（児童保護費、児童健全育成事業等） |
| 失 業 | 失業した保護対象者に提供される給付が対象 | 雇用保険、船員保険：求職者給付、雇用継続給付、雇用安定事業 (注) 雇用継続給付の育児休業給付および介護休業給付は「家族」に含む (注) 雇用安定事業は、失業者以外に在職者や雇用主対象の給付も含む |
| 住 宅 | 住居費の援助目的で提供される給付（資力調査を行うもの） | 生活保護制度：住宅扶助費 |
| 生活保護その他 | 定められた最低所得水準や最低限の生活必需品を得るために、援助を必要とする特定の個人又は集団に対して提供される現金及び現物給付が対象 | 生活保護：諸扶助費 各種共済組合：災害見舞金等 (注) ただし、生活保護の住宅扶助は「住宅」に含む |

(注) ILO定義とは「第19次社会保障費用調査」の基準である。

【付 録】

OECD 基準の 社会支出の国際比較

我が国の社会保障給付費は、従来からILO基準でとりまとめられており、過去からの推移をみる上では重要な指標であるが、同基準の諸外国のデータが1996年以降更新されず、今後も更新される見込みがない。

一方、やや範囲が異なるがOECD基準の社会支出は比較的新しい年次まで諸外国のデータが公表されており、本報告書においても、OECDの推計結果を掲載しているところである。

OECD基準の社会支出は、ILO基準に比べて範囲が広く、施設整備費などの直接個人に移転されない費用も計上されている。

OECD 基準による我が国の社会支出

OECD 基準による我が国の社会支出は、2003 年度で 91.9 兆円である。政策分野別にみると、高齢が最も多く 42.9 兆円（46.7%）、次いで保健 30.4 兆円（33.1%）、遺族 6.3 兆円（6.8%）の順になっている。

社会支出の対前年度伸び率は 1.0%、対国内総生産比は 18.6% となっている。

参考表 1 日本の社会支出の推移

(単位：億円)

| | 1997年度 | 1998年度 | 1999年度 | 2000年度 | 2001年度 | 2002年度 | 2003年度 | 対前年度 伸び率(%) |
|------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------|
| 高齢 | 305,240 (40.3) | 324,115 (41.3) | 334,781 (41.5) | 373,474 (44.1) | 396,779 (44.9) | 419,951 (46.2) | 429,044 (46.7) | 2.2 |
| 遺族 | 54,971 (7.3) | 56,708 (7.2) | 58,423 (7.2) | 59,814 (7.1) | 61,129 (6.9) | 61,947 (6.8) | 62,780 (6.8) | 1.3 |
| 障害、業務災害、傷病 | 33,116 (4.4) | 33,253 (4.2) | 31,689 (3.9) | 33,050 (3.9) | 39,020 (4.4) | 39,310 (4.3) | 39,202 (4.3) | △ 0.3 |
| 保健 | 293,264 (38.7) | 296,885 (37.9) | 304,066 (37.7) | 297,657 (35.1) | 305,676 (34.6) | 299,071 (32.9) | 303,932 (33.1) | 1.6 |
| 家族 | 27,894 (3.7) | 28,751 (3.7) | 29,766 (3.7) | 32,588 (3.8) | 35,272 (4.0) | 36,663 (4.0) | 36,849 (4.0) | 0.5 |
| 積極的労働政策 | 15,639 (2.1) | 13,207 (1.7) | 14,732 (1.8) | 14,653 (1.7) | 14,416 (1.6) | 14,400 (1.6) | 14,888 (1.6) | 3.4 |
| 失業 | 21,364 (2.8) | 24,127 (3.1) | 26,005 (3.2) | 28,272 (3.3) | 23,221 (2.6) | 28,926 (3.2) | 22,201 (2.4) | △ 23.2 |
| 住宅 | — (—) | — |
| 生活保護その他 | 6,734 (0.9) | 7,072 (0.9) | 7,575 (0.9) | 8,004 (0.9) | 8,394 (0.9) | 9,107 (1.0) | 9,703 (1.1) | 6.5 |
| 合計 | 758,222 (100.0) | 784,118 (100.0) | 807,037 (100.0) | 847,512 (100.0) | 883,906 (100.0) | 909,375 (100.0) | 918,598 (100.0) | 1.0 |
| 国民所得比 | 19.8% | 21.0% | 22.0% | 22.8% | 24.5% | 25.6% | 25.6% | 0.28 |
| 国内総生産比 | 14.9% | 15.6% | 16.3% | 16.9% | 18.0% | 18.6% | 18.6% | 0.03 |

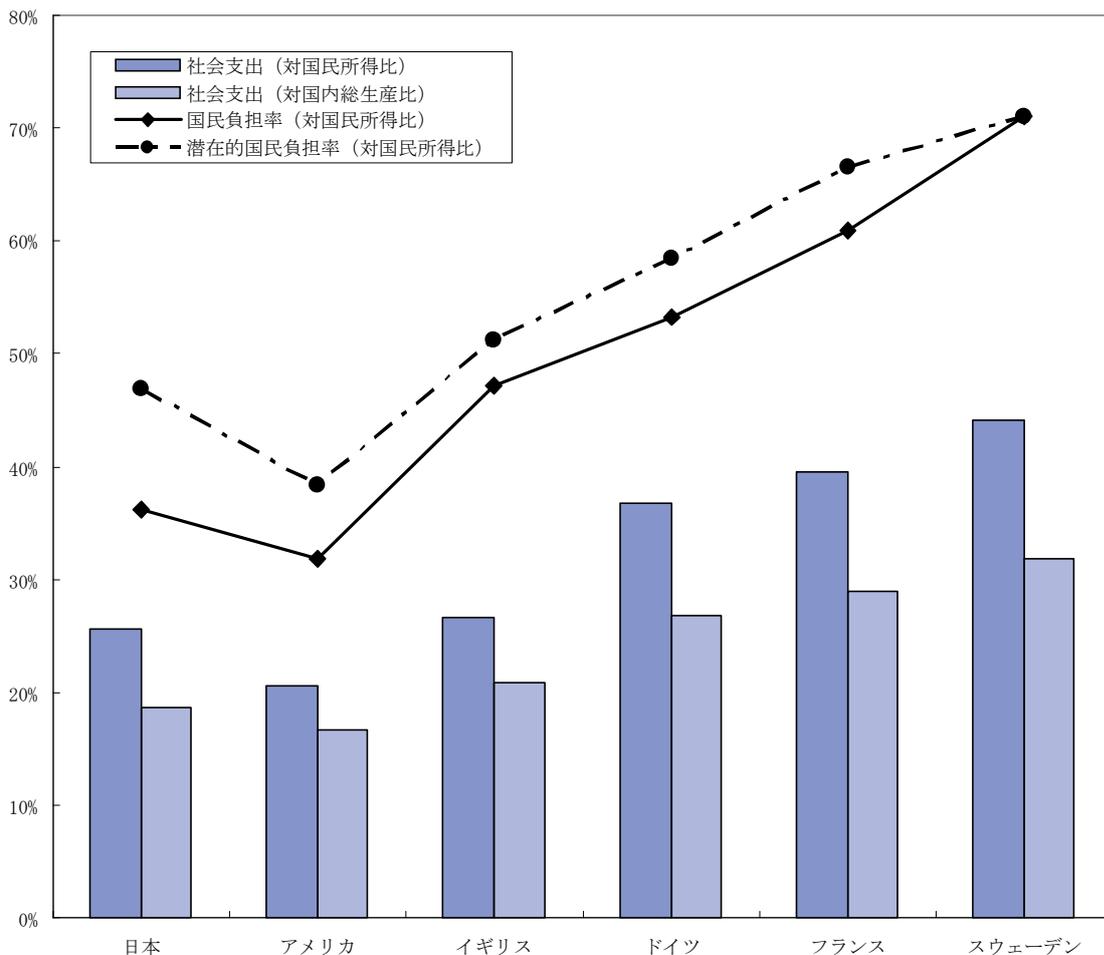
(注)

1. () 内は構成割合である。
 2. 国民所得比と国内総生産比の対前年度伸び率欄は、対前年度増加分(単位：%ポイント)である。
- (資料) OECD Social Expenditure Database 2006による。

OECD 基準の社会支出の国際比較

諸外国の社会支出を対国内総生産比で見ると、我が国は、アメリカよりは大きいがヨーロッパ諸国に比べると小さくなっている。同時に（潜在的）国民負担率についても、同様の傾向が見られる。（参考図1）

参考図1 社会支出と（潜在的）国民負担率の国際比較（2003年）



参考表2 社会支出と（潜在的）国民負担率の国際比較（2003年）

| | 日本 | アメリカ | イギリス | ドイツ | フランス | スウェーデン |
|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 社会支出(対国民所得比) | 25.63% | 20.50% | 26.66% | 36.77% | 39.77% | 44.14% |
| 社会支出(対国内総生産比) | 18.61% | 16.59% | 20.83% | 26.72% | 29.08% | 31.86% |
| 国民負担率(対国民所得比) | 36.2% | 31.8% | 47.1% | 53.3% | 60.9% | 71.0% |
| 潜在的国民負担率(対国民所得比) | 46.9% | 38.3% | 51.2% | 58.4% | 66.5% | 71.1% |

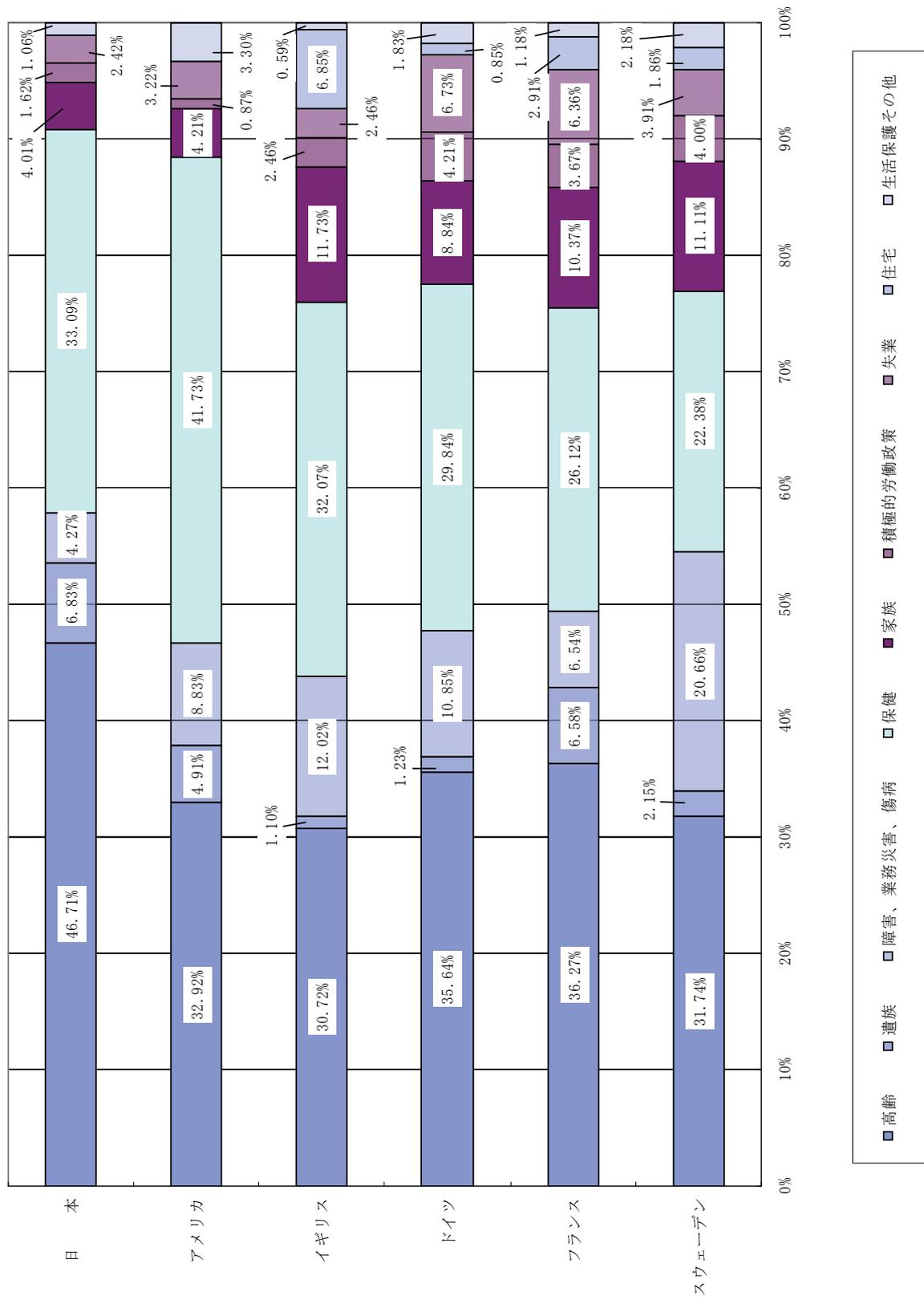
(注) (潜在的) 国民負担率には社会保障以外の負担も含む。

(資料) 諸外国は、OECD Social Expenditure Database 2006による。

(SOCX, www.oecd.org/els/social/expenditure)

日本の国民所得及び国内総生産については、内閣府経済社会総合研究所「平成18年版国民経済計算年報」による（以下同じ）。（潜在的）国民負担率は、財務省調べ。

参考図2 政策分野別社会支出の構成割合の国際比較 (2003年)



参考表 3-1 政策分野別社会支出の対国民所得比の国際比較 (2003 年)

| | 高齢 | 遺族 | 障害、業務 災害、傷病 | 保健 | 家族 | 積極的 労働政策 | 失業 | 住宅 | 生活保護 その他 | 合計 |
|--------|--------|-------|----------------|--------|-------|-------------|-------|-------|-------------|--------|
| 日 本 | 11.97% | 1.75% | 1.09% | 8.48% | 1.03% | 0.42% | 0.62% | - | 0.27% | 25.63% |
| アメリカ | 6.75% | 1.01% | 1.81% | 8.55% | 0.86% | 0.18% | 0.66% | - | 0.68% | 20.50% |
| イギリス | 8.19% | 0.29% | 3.21% | 8.55% | 3.13% | 0.66% | 0.66% | 1.83% | 0.16% | 26.66% |
| ドイツ | 13.10% | 0.45% | 3.99% | 10.97% | 3.25% | 1.55% | 2.48% | 0.31% | 0.67% | 36.77% |
| フランス | 14.42% | 2.62% | 2.60% | 10.39% | 4.13% | 1.46% | 2.53% | 1.16% | 0.47% | 39.77% |
| スウェーデン | 14.01% | 0.95% | 9.12% | 9.88% | 4.91% | 1.77% | 1.72% | 0.82% | 0.96% | 44.14% |

参考表 3-2 政策分野別社会支出の対国内総生産比の国際比較 (2003 年)

| | 高齢 | 遺族 | 障害、業務 災害、傷病 | 保健 | 家族 | 積極的 労働政策 | 失業 | 住宅 | 生活保護 その他 | 合計 |
|--------|--------|-------|----------------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------------|--------|
| 日 本 | 8.69% | 1.27% | 0.79% | 6.16% | 0.75% | 0.30% | 0.45% | - | 0.20% | 18.61% |
| アメリカ | 5.46% | 0.82% | 1.47% | 6.92% | 0.70% | 0.14% | 0.54% | - | 0.55% | 16.59% |
| イギリス | 6.40% | 0.23% | 2.50% | 6.68% | 2.44% | 0.51% | 0.51% | 1.43% | 0.12% | 20.83% |
| ドイツ | 9.52% | 0.33% | 2.90% | 7.97% | 2.36% | 1.12% | 1.80% | 0.23% | 0.49% | 26.72% |
| フランス | 10.55% | 1.91% | 1.90% | 7.59% | 3.02% | 1.07% | 1.85% | 0.85% | 0.34% | 29.08% |
| スウェーデン | 10.11% | 0.69% | 6.58% | 7.13% | 3.54% | 1.27% | 1.24% | 0.59% | 0.70% | 31.86% |

(注) OECD Social Expenditure Database では、支出だけを集計しており、財源についての集計は行っていない。

参考表4 政策分野別社会支出の項目説明

| | OECD定義 (注1) | 日本の例 |
|--------------|---|---|
| 高齢 | 退職によって労働市場から引退した人及び決められた年齢に達した人に提供される現金給付が対象。給付の形態は年金および一時金を含み、早期退職をした人の給付もここに含めるが、雇用政策として早期退職をした場合の給付は「積極的労働政策」に計上。高齢者及び障害者を対象にした在宅及び施設の介護サービスを計上。施設サービスにおいては老人施設の運営に係る費用も計上 | 厚生年金：老齢年金、脱退手当金等 国民年金：老齢年金、老齢福祉年金、外国人脱退一時金等 厚生年金基金、農業者年金基金等：老齢年金等 船員保険：老齢年金 介護保険：介護サービス等諸費、支援サービス等諸費 社会福祉：老人福祉費、在宅福祉事業費等 生活保護：介護扶助 各種共済組合：退職共済年金、退職一時金等 各種恩給 |
| 遺族 | 被扶養者である配偶者やその独立前の子どもに対する制度の支出を計上 | 厚生年金：遺族年金 国民年金：遺族年金、死亡一時金等 船員保険：遺族年金、葬祭料 各種共済組合：遺族年金、死亡一時金等、埋葬料等 戦争犠牲者：遺族等年金等 政管健保、組合健保：埋葬料等 国保：葬祭諸費 船員保険：葬祭料等 (注) 遺族に係る年金給付のうち業務災害制度から支給される給付は「業務災害補償」に含む |
| 障害、業務災害、傷病 | 業務災害補償制度下で給付されたすべての給付と障害者福祉のサービス給付、障害年金や療養中の所得保障としての傷病手当金などをここに計上 | 厚生年金：障害年金、一時金 国民年金：障害年金 各種共済組合：障害年金、傷害一時金、傷病手当金、休業手当金 社会福祉：特別障害者手当等給付費負担金、身体障害者保護費、社会福祉諸費 国家公務員災害補償：休業補償、介護補償 地方公務員等災害補償：休業補償、介護補償 旧公共企業体職員業務災害：休業補償 労働者災害補償保険：休業補償、傷害一時金、施設整備費等 船員保険：業務災害関連給付、傷病手当金 政管健保、組合健保：傷病手当金等 公衆衛生：保健衛生諸費（ハンセン病療養所費補助金、エイズ予防対策事業委託費等） |
| 保健 | 医療の現物給付をここに計上。OECD Health data fileの公的医療支出の数値をここに援用（治療にかかる費用であって、傷病手当金は含まない） | OECD, Health Data 2006の公的支出総額より、(財)医療経済研究機構推計による介護保険医療系サービス費（「高齢」に計上）と補装具費（「障害、業務災害、傷病」に計上）を控除。なお、当該資料における直近数値は2003年度である |
| 家族 | 家族を支援するために支出される現金給付及び家族を支援するために給付される現物給付（サービス）に当てる支出を計上 就学前教育費(2006edより追加) | 児童手当：給付、児童育成事業費等 社会福祉：特別児童扶養手当給付費、児童扶養手当給付諸費、児童保護費 政管健保、組合健保、国保：出産育児諸費、出産育児一時金等 各種共済組合、船員保険：出産育児諸費、育児休業給付、介護休業給付 雇用保険：育児休業給付、介護休業給付 就学前教育費（OECD図表で見る教育より就学前教育費のうち公費） |
| 積極的労働政策 | 社会的な支出で労働者の働く機会を提供したり、能力を高めたりする為の支出を計上。障害を持つ勤労者の雇用促進を含む | 雇用保険3事業（雇用安定事業・能力開発事業・雇用福祉事業）に係る支出及び一般会計より支出される公共雇用サービス（職業案内）等に係る支出 |
| 失業 | 失業中の所得を保障する現金給付を計上。なお、年金受給開始年齢であっても失業を理由に給付されるものを含むが、それが労働政策の一部であれば「積極的労働政策」に含まれる | 雇用保険特別会計と船員保険から支出される失業等給付費 ただし育児休業給付と介護休業給付は「家族」に含まれる また教育訓練給付は積極的労働政策に含まれる |
| 住宅 | 公的住宅や対個人の住宅費用を減らすために給付を計上 | 住宅支出を代表する統計数値が未整備なため不計上 |
| 生活保護その他 (注2) | 上記に含まれないが社会的給付が行われている場合を計上。具体的には公的扶助給付や他に分類できない現物給付 | 生活保護：生活扶助、教育扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助 社会福祉：災害救助関係給付、婦人保護費 公衆衛生：原爆被害者の給付 |

(注)

1. OECD 定義とはOECD Social Expenditure database 2006ed の基準である。
2. OECDの英語表示で最後の政策分野は「他の政策分野」となっているが、邦訳では最も代表的な制度として生活保護を代表させた。